

高知県立大学 健康栄養学部

学 部 報

第 14 号

令和 5（2023）年度

「学部報」第14号発刊にあたって

健康栄養学部長 渡邊 浩幸

コロナ禍入学一期生となる学生が卒業する年でした。コロナ対応の初めての学生でしたので、学生の命を守ることと学生生活を保障することの両立を学生も教員も必死になって進めてきた環境で、学生は4年間を無事に過ごして卒業しました。学生には、感染リスクを避ける判断や行動を求め続け、そのような生活様式がコロナ禍前の学生やコロナ禍2年目以降の学生と少々異なる生き方をさせていたと感じることもありました。

卒業後は、コロナ禍を乗り越えた先輩方のご指導を仰ぎながら、学生時代には味わえなかった様々な経験を楽しんでいただきたいと思います。

さて、健康栄養学部「学部報」の第14号を発刊いたします。限られた紙面での報告とはなりますが、高知県立大学健康栄養学部の教員の教育・研究の様子をご覧いただけましたら幸いです。

健康栄養学部の教育理念・目的

(理念)

第1条 高知県立大学健康栄養学部は、高知県立大学学則第1条に定める目的を達成するため、以下の理念のもとに設置する。

人間や健康、環境の本質を理解しながら、生命の基源である「食」を探求し、人々が健康に生活できるよう幅広い分野で貢献できる人材を養成する。

(目的)

第2条 高知県立大学健康栄養学部は、第1条の理念のもと、以下の各号の目的を達成するために、教育研究を行う。

1. 人間や健康、環境の本質を理解する能力の養成

ヒトの健康を規定する人間や環境の本質を理解する能力を養成する。

2. 専門的知識・技術、科学的思考力の養成

健康の保持増進、傷病の回復、予防のために必要な専門的知識と実践的知識・技術を養成し、それらを通じて科学的思考力を養う。

3. 社会の変化を予測し、異業種と協働して問題を解決する能力の養成

変化する社会にあって、要求される事柄を察知し、管理栄養士として他の保健医療職者と連携を取りながら、積極的に問題を解決することのできる能力を養う。

4. 豊かな人間性を培う

自らの専門性にたちながら主体的に広く教養を身につけ、社会構成員としての求められる公共性や倫理観を養い、共生社会の実現に必要な真に豊かな人間性を培う。

5. 地域に貢献できる能力の養成

地域の特性を生かした教育・研究を通じ、地域社会の健康の保持増進、傷病の回復、予防のために貢献できる能力を養成する。

目 次

「学部報」第14号発刊にあたって	i
健康栄養学部の教育理念・目的	ii

I. 学部の記録

1. 2023年度学生数一覧	3
2. 長期在学・休学・退学の状況	3
3. 健康栄養学部教員一覧	3
4. 授業科目と教員配置	4
5. 外部資金の導入	5
6. 研究成果の公表の状況	6
7. 国内外学会等への参加	9
8. 講習会・公開講座	12
9. 地域・学外の活動	13
10. 国際交流活動	16
11. 管理栄養士国家試験対策委員会	18
12. 学部就職支援	22
13. ファカルティ・ディベロップメント (FD) 研修会	27
14. 高知医療センター・高知県立大学包 括的連携協議会 健康栄養連携部会 事業	29
15. 委員会一覧	31
16. 入学試験状況の概要 (2024年度)	32
17. 進学説明会・本学訪問・365日オー プンキャンパス・出前授業状況	32

II. 学生の記録

1. 学生の都道府県別出身高校数	35
2. 教育における学外施設の利用状況	36
3. 資格所得状況の概要	37
4. 国家試験の合格者状況 (新卒者)	37
5. 就職状況の概要	37
6. インターンシップの実施状況	37
7. 学生の海外研修等	37
8. 卒業研究題目一覧	38
9. 学生の受賞	39
10. 学生の課外活動・イベントで特徴的 な事項の一覧	39

III. 教員の教育・研究・地域貢献活動

1. 村上 尚	43
2. 小林 淳	45
3. 近藤 美樹	47
4. 渡邊 浩幸	50
5. 島田 郁子	53
6. 鈴木 麻希子	56
7. 竹井 悠一郎	58
8. 西岡 道子	60
9. 廣内 智子	61
10. 小山 智久	63
11. 隅田 有公子	65
12. 竹本 和仁	67
13. 生川 卓弘	69
14. 彼末 富貴	71

I. 学部の記録

1. 2023 年度学生数一覧
2. 長期在学・休学・退学の状況
3. 健康栄養学部教員一覧
4. 授業科目と教員配置
5. 外部資金の導入
6. 研究成果の公表の状況
7. 国内外学会等への参加
8. 講習会・公開講座
9. 地域・学外の活動
10. 国際交流活動
11. 管理栄養士国家試験対策委員会
12. 学部就職支援
13. ファカルティ・ディベロップメント（FD）研修会
14. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会 健康栄養連携部会業事
15. 委員会一覧
16. 入学試験状況の概要（2024 年度）
17. 進学説明会・本学訪問・365 日オープンキャンパス・出前授業状況

1. 2022年度学生数一覧

() 内：男子

在学学生数						科目等履修生
1回生	2回生	3回生	4回生	5回生～	合計	
41 (3)	42 (2)	43 (5)	40 (5)	1	167	0

2. 長期在学・休学・退学等の状況 (2023年度)

年次別休学者数	年次別退学者数	長期履修者数 (5～7年)
1名 (4回生1名)	3	0

3. 健康栄養学部教員一覧

職名	氏名	専門分野 (担当科目)
教授 (学部長)	村上 尚	人体の構造と機能及び疾病の成り立ち
教授	近藤 美樹	栄養教育論
教授	小林 淳	社会・環境と健康
教授	渡邊 浩幸	食品学
准教授	鈴木 麻希子	栄養学
准教授	西岡 道子	調理学
准教授	島田 郁子	給食経営管理
准教授	竹井 悠一郎	臨床栄養学
講師	廣内 智子	臨床栄養学実習
助教	小山 智久	給食経営管理実習
助教	隅田 有公子	臨床栄養学実習
助教	竹本 和仁	食品学・生化学・栄養学実験
助教	生川 卓弘	地域公衆栄養学実習
助手	彼末 富貴	調理学実習

4. 授業科目と教員配置

科目名	担当者
基礎科目	
健康栄養学基礎	渡邊浩幸, 竹本和仁
健康栄養学応用	一色健司
社会・環境と健康	
地域健康論	小林淳
介護論	荒牧礼子, 辻真美, 竹井悠一郎
食と介護	竹井悠一郎, 荒牧礼子
保健医療福祉論	田中きよむ
地域医療論	小林淳
公衆衛生学	小林淳
環境衛生学実習	小林淳
健康情報論実習	荒牧礼子
人体の構造と機能及び疾病の成り立ち	
生化学Ⅰ	小林淳
生化学Ⅱ	小林淳
生化学実験	小林淳
人体の構造と機能Ⅰ	(非)田中健二郎
人体の構造と機能Ⅱ	村上尚
臨床医科学	村上尚
疾病論Ⅰ	村上尚
疾病論Ⅱ	村上尚
運動生理学	(非)片山訓博
生体科学実験・実習	村上尚
食べ物と健康	
食品学	渡邊浩幸
食品学実験Ⅰ	渡邊浩幸
食品学実験Ⅱ	渡邊浩幸
食材学	渡邊浩幸
食品の栄養素と機能	渡邊浩幸
食品衛生学	渡邊浩幸
食品衛生学実験	渡邊浩幸
フードシステム学	(非)河野俊夫
調理学	西岡道子
調理学実習Ⅰ	西岡道子
調理学実習Ⅱ	西岡道子
調理学実習Ⅲ	西岡道子
調理科学実験	西岡道子
基礎栄養学	
基礎栄養学	鈴木麻希子
基礎栄養学実験	鈴木麻希子
応用栄養学	
応用栄養学Ⅰ	鈴木麻希子
応用栄養学Ⅱ	鈴木麻希子
応用栄養学実習	鈴木麻希子
ライフステージ栄養学	鈴木麻希子
科目名	担当者

栄養教育論	
栄養教育論Ⅰ	近藤美樹
栄養教育論Ⅱ	近藤美樹
栄養教育論Ⅲ	近藤美樹
栄養教育論実習Ⅰ	近藤美樹
栄養教育論実習Ⅱ	近藤美樹
学校栄養指導論Ⅰ	近藤美樹
学校栄養指導論Ⅱ	近藤美樹
臨床栄養学	
臨床栄養学Ⅰ	竹井悠一郎
臨床栄養学Ⅱ	竹井悠一郎
臨床栄養学Ⅲ	竹井悠一郎
臨床実践栄養学	竹井悠一郎, 廣内智子
臨床栄養学実習Ⅰ	廣内智子
臨床栄養学実習Ⅱ	廣内智子
公衆栄養学	
公衆栄養学Ⅰ	荒牧礼子
公衆栄養学Ⅱ	荒牧礼子
地域公衆栄養学実習	荒牧礼子
給食経営管理論	
給食経営管理論	島田郁子
給食計画論	島田郁子
給食経営管理実習Ⅰ	島田郁子
給食経営管理実習Ⅱ	島田郁子
総合演習	
管理栄養士総合演習Ⅰ	島田郁子, 荒牧礼子, 廣内智子, 竹井悠一郎
管理栄養士総合演習Ⅱ	村上尚, 小林淳, 渡邊浩幸, 近藤美樹, 鈴木麻希子, 西岡道子, 島田郁子, 竹井悠一郎, 廣内智子
臨地実習	
給食経営管理臨地実習	島田郁子
臨床栄養学臨地実習Ⅰ	竹井悠一郎, 廣内智子
臨床栄養学臨地実習Ⅱ	竹井悠一郎, 廣内智子
地域公衆栄養学臨地実習	荒牧礼子
地域実践栄養学臨地実習	竹井悠一郎, 荒牧礼子, 島田郁子, 廣内智子
その他	
企業実習 健康栄養フィールドワーク HACCP 管理論	学年担当教員 島田郁子, 廣内智子 渡邊浩幸
課題研究	
卒業研究	各専任教員

5. 外部資金の導入

助成機関名	研究課題名	研究代表者	共同研究者	年度	助成額
令和3(2021)年度科学研究費基金【基盤研究(C)】 課題番号：21K02143	フキの新機能である血糖値上昇抑制作用の解析及び糖尿病対策への活用に向けた基礎研究	近藤美樹		2021.4～ 2023.3	総額 4,160 千円
令和3(2021)年度科学研究費基金〔基盤研究(C)〕課題番号：21K11704	経腸栄養剤の粘性付加に関する検討	隅田有公子	竹井悠一郎	2021.4～ 2025.3	総額 4,030 千円
令和3(2021)年度科学研究費基金〔基盤研究(C)〕課題番号：21K11680	破骨細胞様細胞を標的とした炎症性腸疾患の新規栄養療法の開発	竹井悠一郎	隅田有公子	2021.4～ 2024.3	総額 4,160 千円
令和4(2022)年度科学研究費基金〔基盤研究(C)〕課題番号：22K11267	慢性閉塞性肺疾患患者の再入院予防の地域病院多職種協働型入院支援ガイドライン開発	森下安子	竹中英利子, 森下幸子, 川上理子, 源田美香, 隅田有公子, 中井美喜子, 山本かよ	2022.4～ 2026.3	総額 4,160 千円
地方大学・地域産業創生交付金(内閣府)	“I o P (Internet of Plants)”が導く「Next次世代型施設園芸農業」への進化	受田浩之	受田浩之他	2023	
公益信託高知新聞・高知放送「生命(いのち)の基金」令和5年度研究助成	加工食品の摂取実態とリン摂取量が腎機能に及ぼす影響	鈴木麻希子	久保田聡美, 我如古菜月, 隅田有公子	令和5	1000 千円
公益信託高知新聞・高知放送「生命(いのち)の基金」令和4年度助成	高知県産イタドリ葉の機能性を厳しく管理する成分品質管理法の確立	竹本和仁	渡邊治幸	2023～ 2024	500 千円
一般財団法人高銀地域経済振興財団助成	高知県産イタドリ葉の食物アレルギー症状緩和による高付加価値化	竹本和仁		2023	200 千円
JST A-STEP トライアウト	食品中機能性成分の相乗効果を高感度に検出する生体中蓄積脂肪燃焼作用評価システムの構築	田中誠也	田中誠也他	2023	
JICA草の根プロジェクト(コロナ禍により延長。2022年度より正式に開始、2024年3月終了)	ラオスにおける顧みられない熱帯病(NTDs)の1つ、寄生虫感染症のコントロール対策に関する保健教育支援	吾妻健	笹岡春香, 島田郁子	2019～ 2024	総額 9,900 千円
ウシオ電機	食品成分の水分、タンパク質、脂質、灰分、炭水化物の定量	渡邊浩幸	渡邊浩幸	2023	
令和5年度 高知県立大学 戦略研究推進プロジェクト(テーマ2)	高知県内サッカークラブ・ジュニアユース選手を対象とした食育活動、および食物繊維摂取に関する研究	竹井悠一郎	隅田有公子, 村上尚, 松山周平, 芝 脩希	2023.6～ 2025.3	総額 1,800 千円

6. 研究成果の公表の状況

(1) 学術論文

著者	タイトル	雑誌名 (発行所)	号巻 ページ	発行 年
Miki Hiemori-Kondo, Yuuki Maekawa, Akiyo Tomino, Honoka Uehara.	Mechanism of coloring reaction caused by heating Tutankhamun's peas.	Food Chemistry Advances	3, 1-9	2023
Jun Kobayashi, Ami Yano, Keiichi Ikeda	Survey of microbial contamination in the washbasin floor of a university toilet	Int J Pharmacy Pharm Res	27, 112-125	2023
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Reasons for installing disinfectants in public facilities and shops during COVID-19 pandemic	Int J Pharmacy Pharm Res	27, 276-285	2023
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	How to effectively deal with fragrance damage?	Int J Pharmacy Pharm Res	28, 1-8	2023
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Psychology of continued mask wearing	Int J Pharmacy Pharm Res	28, 159-165	2023
Jun Kobayashi, Minami Kudo, Tomohisa Koyama, Keiichi Ikeda	Investigation of microbial contamination on the computer room floors at the university	Int J Pharmacy Pharm Res	29, 1-14	2023
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Food labeling for use of genetically engineered crops	Int J Sci Res Methodol	24, 1-12	2023
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Why does hoarding house occur?	Int J Sci Res Methodol	24, 13-22	2023
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Sustenance of agriculture in Japan	Int J Sci Res Methodol	24, 43-54	2023
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	The purpose of roadside trees	Int J Sci Res Methodol	24, 124-132	2023
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Difference between low-sugar and sugar-free canned coffees	Int J Sci Res Methodol	24, 133-140	2023
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Difference between organic vegetables and pesticide-free vegetables	Int J Sci Res Methodol	24, 141-153	2023
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Advantages and disadvantages of the Satoyama landscape	Int J Sci Res Methodol	25, 20-27	2023
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Differences between rot, fermentation and maturation	Int J Sci Res Methodol	25, 50-57	2023
Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda	Why are there so many vitamins among the new medicines in Japan?	J Curr Pharma Res	18, 43-51	2023
Kazuhito Takemoto, Tian Ganlin, Masaki Iji, Takahiro Narukawa, Tomohisa Koyama, Luo Hao, Hiroyuki Watanabe	Vegetable Extracts as Therapeutic Agents: A Comprehensive Exploration of Anti-Allergic Effects	Nutrients	16(5), 693	2024
Masaki Iji, Kuniyuki Yamada, Yuta Yamane, Chihiro Watanabe, Kazuhito Takemoto, Mamoru Tanaka, Yuichiro Takei, Takako Miyae, Yoichi Miura and Hiroyuki Watanabe	Improvement of the Deterioration of the Gut Microbiota Due to High-fat, High-sucrose Diet Acylated Steryl- β -glycosides Intake.	Archive of Food and Nutritional Science	2023, 7(1), 065-069.	2023

著者	タイトル	雑誌名 (発行所)	号巻 ページ	発行 年
Jun Kobayashi, Minami Kudo, Tomohisa Koyama, Keiichi Ikeda	Investigation of Microbial Contamination on the Computer Room Floors at the University	Ijppr Human	29(1), 1- 14	2023
Kazuhito Takemoto, Luo Hao, Masaki Iji, Takahiro Narukawa, Tomohisa Koyama, Hiroyuki Watanabe	Inhibition of colorectal cancer cell proliferation by treatment with leaf extract of itadori	J Oleo Sci	72(2), 199-209	2023
Mamoru Tanaka, Ayaka Koida, Akira Miyazaki, Kazushi Tabata, Yuichiro Takei, Yoshihumi Tanimoto, Mami Kawamura, Masafumi Tsuzuki, Haruka Takahashi, Tetsu Yano, Hiroyuki Watanabe	Canna starch improves immune functions and the intestinal environment in mice	Biosci Microbiota Food Health	42(2), 131-137	2023
Masaki Iji, Kuniyuki Yamada, Yuta Yamane, Chihiro Watanabe, Kazuhito Takemoto, Mamoru Tanaka, Yuichiro Takei, Takako Miyae, Yoichi Miura, Hiroyuki Watanabe	Potential for Improvement of Gut Microbiota Deterioration Caused by a High-fat, High-sucrose Diet through Administration of Acylated Steryl- β - glycosides	J Oleo Sci	72(12), 1125-1131	2023
Satoshi Numata, Hao Luo, Makiko Suzuki.	Preparation and application of monoclonal antibodies for an immune complex transfer enzyme immunoassay of an egg white allergen, lipocalin-type prostaglandin D synthase.	J Nutr Sci Vitaminol	69(2):129- 35.	2023
Hiroka Sato, Noriko Sudo, Tamaki Takeda, Ikuko Shimada & Nobuyo Tsuboyama-Kasaoka	Revision of “Nutritional Reference Values for Feeding at Evacuation Shelters” and Model Menus	A Qualitative Study Journal of American Nutrition Association	https://doi .org/10.108 0/27697061. 2023.224112 9	2023
武田環、須藤紀子、島田郁 子、坪山（笠岡）宜代	避難所における栄養の参照量 を満たす弁当を提供する際の 障害	栄養学雑誌	81(4) : 24-31	2023
小原（武島）弘子、辻真美、 廣内智子、島田郁子、池田光徳	非都市部在住高齢者の熱中症 予防行動の実施状況	四国公衆衛生学 会雑誌	69(1), p121-128.	2024
廣内智子、島田郁子	地域活動を通じた防災教育の 取組み	日本災害食学会 誌	11(1), 10-15	2024
隅田有公子、檜垣俊介、多賀 昌樹	小学生における食習慣改善対 策の一考案	食育学研究	17(1):15- 24	2023
隅田有公子、檜垣俊介、多賀 昌樹	中学生における食習慣改善対 策の一考案	食育学研究	17(1):25- 32	2023
西尾友理子、松本あすか、隅 田有公子、竹井悠一郎、稲井 玲子	小学生の朝食摂取の向上を 目的とした生活実態調査と健康 教育の効果	食育学研究	18(1), <i>In press</i>	2024

(2) 著書

著者	タイトル	ページ	出版社	発行年
市川陽子、近藤（比江森）美樹	ポリフェノールの科学ー基礎化学から健康機能までー, 19. 調理加工の影響	180-188	朝倉書店	2023

(3) その他、報告書等

氏名	タイトル	ページ	名称・機関・発行所	発行年
近藤美樹	古代エンドウ「ツタンカーメン豆」の調理により生じる着色機構の解明と抗酸化性の解析	1-9	科学研究費助成事業 2022 年度 研究成果報告書 基盤研究 (C)	2023
前川優樹, 近藤（比江森）美樹	ツタンカーメンエンドウの莢由来アントシアニンの生体抗酸化性の解明	31-34	第16回「特色ある教育・研究」全学発表会報告、徳島文理大学・同短期大学部、徳島文理大学	2023
近藤（比江森）美樹, 前川優樹	徳島県特産品「藤野菜」のブランド化に向けた研究ー色素成分およびその生理機能の解析ー	39-42	第16回「特色ある教育・研究」全学発表会報告、徳島文理大学・同短期大学、徳島文理大学	2023
近藤美樹, 竹井悠一郎	健康長寿体験型体験セミナー in 土佐清水「皆で運動！地域でアクティブ！！栄養でもう一押し☆」	6-7	高知県立大学健康長寿センター活動報告書、高知県立大学健康長寿センター、高知県立大学健康長寿センター	2023
廣内智子	高知県民の皆様に対し健康長寿を啓発する活動（域学共生）	4-5	令和5年度高知県立大学健康長寿センター報告書	2024
島田郁子	令和5年高知医療センターとの包括的連携事業 集団栄養指導『みんなで学ぼう高血圧』	168-169	高知県立大学健康長寿センター報告書	2024
廣内智子	模擬患者（SP）を導入した栄養指導の実践	10-12	栄養土佐はちきん第44号、高知県栄養士会	2024
島田郁子	高知県栄養士会災害支援チーム（JDA-DA 高知）運営委員会始動！	44号 13-14	栄養土佐はちきん高知県栄養士会	2024
隅田有公子	発育期の食べる機能と食形態	35:15-17	子どもの健康福祉研究・インターナショナルすこやかキッズ支援ネットワーク、明研図書	2024
松本あすか	成長期の朝食摂取状況改善に向けた食育活動	35:24-27	子どもの健康福祉研究・インターナショナルすこやかキッズ支援ネットワーク、明研図書	2024

7. 国内外学会等への参加

(1) 国際学会発表

発表者	題目	学会名	場所	開催日
Mari Kinoshita, Kimiko Nakai and Ikuko Shimada	Challenges introducing a novel health assessment system in disaster-prone Japan: Community-Oriented Approach for Comprehensive Healthcare in Emergency Situations (COACHES)	World Association for Disaster and Emergency Medicine (WADEM) Killarney	Ireland	2023.5
島田郁子、楠菜也、征矢野圭祐、長谷川和美、下嶽ユキ	Frequency of dietary intake status of children and adolescents in the Middle Mekong River Province with iodine deficiency (ヨウ素欠乏がみられるメコン川中州の児童・生徒の食事摂取頻度状況)	日本国際保健医療学会 第42回西日本地方会	高知県永国寺キャンパス・オーテピア	2024.3

(2) 国際学会開催

日本国際保健医療学会西日本地方会 事務局運営 (島田郁子) 2024年3月2日

(3) 国内学会発表

発表者	題目	学会名	場所	開催日
鈴木麻希子、麻植塚晶子、大下永愛、竹本和仁	BG 無洗米と精白米のリン・カリウム含有量に洗米回数が及ぼす影響	第77回日本栄養・食糧学会大会	札幌	2023.5.12-14.
近藤(比江森)美樹、山口真帆、春木由奈、前川祐樹、新居美香	調理・加工によるフキの機能性成分の変化	第77回日本栄養・食糧学会大会	札幌	2023.5.14
前川優樹、稲井千紘、稲木舞、近藤(比江森)美樹	ツタンカーメンエンドウの莢抽出物における生体抗酸化性	第77回日本栄養・食糧学会大会	札幌	2023.5.14
生川卓弘、井治賢希、TIAN GANLIN、LUO HAO、小山智久、竹本和仁、渡邊浩幸	食用カンナ葉部含有ポリフェノールの脱顆粒抑制作用	第77回日本栄養・食糧学会大会	札幌	2023.5.12-14
竹本和仁、田甘霖、井治賢希、生川卓弘、小山智久、LUO HAO、渡邊浩幸	高知県産香味野菜抽出物が食物アレルギーモデルマウスに与える影響	第77回日本栄養・食糧学会大会	札幌	2023.5.12-14
LUO HAO、TIAN GANLIN、井治賢希、生川卓弘、小山智久、竹本和仁、橋田諭、渡邊浩幸	生姜プロテアーゼを利用した旨味成分の増量化の検討	第77回日本栄養・食糧学会大会	札幌	2023.05.12~14
隅田有公子、竹井悠一郎、渡邊浩幸、村上尚	半固形化栄養剤調製時の増粘剤の種類による体内動態への影響の検討	第8回日本栄養改善学会四国支部学術総会	徳島	2023.5.20
榎垣俊介、小山智久、隅田有公子、稲井玲子	成人女性における鶏肉摂取が疲労・ストレスに与える影響	日本食育学会第17回大会	奈良	2023.6.24
松本あすか、西尾友理子、隅田有公子、竹井悠一郎	小学生の生活に関する調査及び望ましい朝食の摂取を目的とした栄養教育の実施とその評価	日本食育学会第17回大会	奈良	2023.6.25
中内悠帆、布島未葵、中川颯人、鳥谷悠史、川崎広明、東康彦、小林淳、刀弥重信、松本孝、山倉文幸、池田啓一	インドール骨格を有するトリプトファン代謝物のペルオキシナイトライトとの反応性~スペクトル測定からの検討~	日本生化学会北陸支部第41回大会	富山	2023.6

発表者	題目	学会名	場所	開催日
廣内智子, 島田郁子	地域活動を通じた防災教育の取り組み	第 11 回日本災害食学会	東京	2023. 8. 5
小山智久、檜垣俊介、隅田有公子、竹井悠一郎、西岡道子、村上尚、稲井玲子	刀豆 (<i>Canavalia gladiata</i>) が生体に及ぼす影響	第 70 回日本栄養改善学会学術総会	名古屋	2023. 9. 1-3
廣内智子, 濱田侑李, 濱野友里, 横山緋南, 田中くるみ	健康志向弁当及び栄養指導における高齢者のフレイル予防の有効性について	第 70 回栄養改善学会	愛知	2024. 9. 1-3
近藤 (比江森) 美樹、前川優樹、山口真帆、春木優菜、新居美香	調理・加工におけるフキのピロリジンアルカロイドの変化	第70回日本栄養改善学会学術総会	名古屋	2023. 9. 2
山下晋平、亀岡恵子、近藤 (比江森) 美樹、坂井真奈美、高橋啓子、福留奈美	中国・四国支部の多様な調理法と家庭料理の伝承調査—支部調査：中国・四国9 県の学生における郷土料理・行事食のイメージと意識—	日本調理科学会2023年度大会	広島	2023. 9. 9
前川優樹、近藤 (比江森) 美樹	ツタンカーメンエンドウの莢由来アントシアニンの生体抗酸化性の解明	徳島文理大学・同短期大学部 第16回「特色ある教育・研究」全学発表会	徳島	2023. 9. 14
近藤 (比江森) 美樹、前川優樹、新居美香	徳島県特産品「藤野菜」のブランド化に向けた研究—色素成分およびその生理機能の解析—	徳島文理大学・同短期大学部 第16回「特色ある教育・研究」全学発表会	徳島	2023. 9. 14
小林 淳, 工藤みなみ, 大田南夕美, 田所寧々, 橋詰文瀬, 渡邊若菜, 池田啓一, 杉山英男	大学内コンピューター室出入口床における微生物汚染状況調査	日本分析化学会第72年会	熊本	2023. 9
隅田有公子	経腸栄養剤の粘性付加の試み	第71回レオロジー討論会	愛媛	2023. 10. 20
三澤伶輔、竹本 和仁、生川 卓弘、渡邊 浩幸	肥満がもたらすアレルギー状態の変化	第 56 回日本栄養食糧学会中国四国支部大会	徳島	2023. 10. 21・22
金光拓磨、竹本和仁、LUO HAO、生川卓弘、小山智久、渡邊浩幸	高知県産施設園芸作物のβカロテン含量の季節変動	第 56 回日本栄養食糧学会中国四国支部大会	徳島	2023. 10. 21・22
竹本和仁、LUO HAO、渡邊千尋、生川卓弘、小山智久、渡邊浩幸	高知県産野菜摂取が運動後の疲労回復に与える影響	第 56 回日本栄養食糧学会中国四国支部大会	徳島	2023. 10. 21・22
三澤伶輔、竹本和仁、小山智久、生川卓弘、渡邊浩幸	肥満状態がもたらすマスト細胞の脱顆粒への影響	第 56 回日本栄養・食糧学会 中国・四国支部大会	徳島	2023. 10. 21-22
竹本和仁、渡邊千尋、山根悠太、生川卓弘、小山智久、渡邊浩幸	野菜摂取が運動後の疲労回復に与える効果	第 56 回日本栄養・食糧学会 中国・四国支部大会	徳島	2023. 10. 21-22
小山智久、生川卓弘、竹本和仁、三澤伶輔、渡邊浩幸	小麦粉ドウの塩分濃度の違いによる硬度変化と構造変化の検討	第 56 回日本栄養・食糧学会 中国・四国支部大会	徳島	2023. 10. 21-22
竹井悠一郎、隅田有公子、渡邊浩幸、村上尚	異なる種類の増粘剤を用いて調製した半固形化栄養剤の消化・吸収動態についての検討	第56回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会	徳島	2023. 10. 21
遠藤愛月、竹井悠一郎、隅田有公子、別役由香、松本あすか、村上尚	潰瘍性大腸炎の発症・重症化における腸管破骨細胞の影響について	第56回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会	徳島	2023. 10. 21
小山智久、山本晴菜、高橋希乃花、中岡厚太、品川晏大、永田愛理、島田郁子	SNS を活用した災害関連についての情報収集	第 18 回日本給食経営管理学会学術総会	東京	2023. 11. 12

発表者	題目	学会名	場所	開催日
島田郁子、永田愛理、品川晏大、中岡厚太、高橋希乃花、山本晴菜、小山智久	レシピアプリを活用した災害食についての動向分析～投稿されたレシピの注目度の推移～	第 18 回日本給食経営管理学会学術総会	東京	2023. 11. 12
前川優樹、近藤（比江森）美樹	鉄誘導酸化モデルマウスを用いたツタンカーメンエンドウ莢の抗酸化性	第 56 回 日本栄養・食糧学会 中国・四国支部大会	徳島	2023. 11. 16
近藤（比江森）美樹、伊藤志音里、小柳彩華	紫カリフラワーの抗酸化活性に及ぼす調理の影響	日本農芸化学会2024年度大会	東京	2024. 3. 26
小林 淳、工藤みなみ、小山智久、池田啓一	大学内床面における微生物汚染状況調査	日本薬学会第144年会	神奈川	2024. 3
池田啓一、布島未葵、刀祢重信、中川楓人、鳥谷部悠史、川崎広明、東康彦、小林 淳、松本孝、山倉文幸	活性窒素種との反応で生成したニトロ化トリプトファン代謝物粗生成物の解析	日本薬学会第 144 年会	神奈川	2024. 3
布島未葵、池田啓一、中川楓人、中内悠帆、鳥谷部悠史、川崎広明、小林淳、山倉文幸	ペルオキシナイトライトによる大豆粗抽出液虫成分のニトロ化反応	日本薬学会第 144 年会	神奈川	2024. 3
小林淳、工藤みなみ、小山智久、池田啓一	大学床面における微生物汚染状況調査	日本薬学会第 144 年会	横浜	2024. 3. 28-31

8. 講習会・公開講座

タイトル	講師	主催	開催日	場所	対象
訪問看護スタートアップ研修「栄養アセスメントと食事の支援」	廣内智子	高知県立大学	2023. 7. 12, 12, 13	高知県立大学池キャンパス	
医療面接実習（模擬患者役）	廣内智子	高知大学	2023. 7. 17, 10. 17, 10. 24, 11. 7	高知大学	
オープンキャンパス 健康栄養学部体験授業「栄養学の基礎から実践へ」	鈴木麻希子	健康栄養学部	2023. 7. 29	高知県立大学	高校生
高知県立大学オープンキャンパス 2023	竹井悠一郎	高知県立大学	2023. 7. 29	高知県立大学池キャンパス	高校生, 保護者
土佐FBC人材創出事業（食品機能学）	渡邊浩幸	高知大学	2023. 8. 1	高知大学FBC（遠隔）	FBC 会員
令和5年度県民大学第4回公開講座「口から生命を紡ぐ」	隅田有公子	高知県立大学	2023. 8. 1 ~ 8. 7 公開	オンライン	一般
多職種協働研修第3回「今、どうして多職種協働が必要なのか？」	廣内智子	高知県立大学	2023. 8. 25	高知城ホール	
健康長寿体験型セミナー in 土佐清水市	竹井悠一郎	土佐清水市 & 高知県立大学健康長寿センター	2023. 9. 20	土佐清水市社会福祉センター	地域住民, 土佐清水市役所健康推進課職員
多職種協働研修第5回「リアルカンファレンス」ファシリテータ	廣内智子	高知県立大学	2023. 9. 22	高知城ホール	
令和5年度高知医療センター包括連携事業 集団栄養指導『みんなで学ぼう高血圧』	村上尚, 島田郁子, 小山智久, 生川卓弘	高知県立大学高知医療センター	2023. 11. 20	高知医療センター	主に高知県民
包括連携・健康栄養学部 FD 研修会「健康栄養学部の防災活動」	廣内智子	健康栄養学部	2023. 11. 27	高知県立大学池キャンパス	高知県立大学教員, 高知医療センター栄養スタッフ
韓国・ウソン情報大学 特別講義「皿鉢料理」	彼末富貴	韓国・ウソン情報大学日本外食調理学部 & 高知県立大学国際交流センター	2023. 12. 8	高知県立大学（オンライン）	韓国・ウソン情報大学日本外食調理学部学生 & 教職員
県大立志塾「南海トラフ地震、発生後の食生活はどうなる？」	廣内智子	高知県立大学	2023. 12. 9	高知県立大学永国寺キャンパス	
全学 FD 研修会「学生のメンタルヘルスケアと修学支援」企画・運営・司会	廣内智子	高知県立大学	2023. 12. 25	高知県立大学池キャンパス	高知県立大学教職員
第2回いきいきセカンド☆ライフ講座「家族と自分を守る災害食」	廣内智子	高知市文化振興事業団	2024. 1. 24	高知市文化かるぼーと	55歳以上高知市民

9. 地域・学外の活動

(1) 講師活動

タイトル	氏名	主催	開催日	開催場所	対象者
夜学 2023「土佐の伝統食について」	彼末富貴	本山町 高知県立大学	2023. 5. 12	本山町プラ チナセンタ ー	本山町民
栄養ケア・ステーション事業 こうちの食材を使った料理、伝統の郷土料理などを普及するための料理教室 講師	彼末富貴	高知県栄養士 会	2023. 6. 2 , 9. 23, 11. 23, 2024. 2. 27	とさのさと キッチンプ ラス	一般
香川県栄養士会 危機管理研修会	島田郁子	香川県栄養士 会	2023. 6. 3	香川県社会 福祉総合セ ンター	香川県栄養 士会会員
防災学習「災害に備えよう」	廣内智子	香南市立佐古 小学校	2023. 6. 23	香南市立佐 古小学校	香南市立佐 古小学生
熱中症予防教育 カレンダーの作成・施設への教育展開	島田郁子 廣内智子 健康長寿セ ンター委員 他	健康長寿セン ター	2023. 7. 7, 7. 11, 8. 11	高知市内デ イケア・宅 老所等	地域住民
令和 5 年度高知県キャリアア ップ研修（食育・アレルギー対応）	隅田有公子	高知県教育委 員会	2023. 7. 18～ 7. 31 公開	オンライン	保育士等
第 16 期安芸シルバー短期大学 「知ってびっくり！意外に知ら ない土佐の食材にまつわる雑学」	廣内智子	安芸市社会福 祉協議会	2023. 7. 23	安芸市総合 社会福祉セ ンター	安芸シルバ ー短期大学 生
本山町・本山町老人クラブ連合 会・高知県立大学 災害時の食事	島田郁子	本山町 高知県立大学	2023. 7. 26	本山町プラ チナセンタ ー	地域住民
「山菜の価値再発見～知らなかつ たイタドリがいいところ～」	竹本和仁	ココプラ	2023. 7	オンデマン ド	一般
生涯教育実務研修会 「日本食品 標準成分表 2020 年版（八訂）と 日本人の食事摂取基準 2020 年版 の特徴からその活用の仕方を考 える」	鈴木麻希子	高知県栄養士 会	2023. 8. 20	総合あんし んセンター	栄養士 管理栄養士
独立行政法人科学技術振興機構 （JST）事業「女子中高生のための 理系進路選択支援プログラム」に おける講演	近藤 美樹	高知工業高等 専門学校	2023. 8. 20	高知工業高 等専門学校	高知高専オ ープンキャン パス参加者
サニーマート食育活動「食育担当 者勉強会」	彼末富貴	サニーマート	2023. 9. 7	とさのさと キッチンプ ラス	サニーマート食育 担当者
高知県調理師試験準備講習会「栄 養学」「食文化概論」	西岡道子, 彼末富貴	高知県食品衛 生協会	2023. 9. 14	高知城ホー ル	一般
域学共生連携拡大会議 いただき ます！ 地域からの栄養 健康 栄養フィールドワークを通して	島田郁子	高知県立大学	2023. 9. 19	永国寺キャン パス	行政担当者、 地域住民
令和 5 年度南国市保育所（園）調 理師部会研修	島田郁子	南国市	2023. 9. 22	南国市保健 センター	保育士等
JDA-DAT 滋賀スタッフ養成/フォ ローアップ研修会「栄養アッセ メントとともに学ぶ被災地でのコ ミュニケーションスキル」	廣内智子	滋賀県栄養士 会	2023. 9. 23	オンデマン ド配信	滋賀県栄養 士
姫路市栄養管理研修会 災害時 における危機管理、栄養士が できる支援活動について	島田郁子	姫路市	2023. 9. 28	姫路市総合 福祉会館	管轄内栄養 士等

タイトル	氏名	主催	開催日	開催場所	対象者
第40回 本山町・本山町老人クラブ連合会・高知県立大学公開講座「夜學2023」からだに働く食品成分	渡邊浩幸	高知県立大学	2023. 10. 05	本山町プラチナセンター	本山町老人クラブ連合会
防災学習「巨大地震に備え今すべき食料備蓄」	廣内智子	高知市立十津小学校	2023. 10. 14	高知市立十津小学校	十津小学生
高知県防災士養成講座	島田郁子	高知県危機管理課	2023. 10. 15 10. 21 10. 28 12. 2	四万十市 安芸市 香南市 高知市	地域住民
第35回高知市スポーツ指導員養成教室「ダイエット講座」	廣内智子	高知市	2023. 11. 16	高知市総合体育館	
土佐まるごとビジネスアカデミービジネストレンドセミナー特別編 エシカルな生き方に基づくこれからの日本の食料生産、流通、販売と経済活動	渡邊浩幸	高知県産学官民連携課	2023. 11. 28	高知工科大学永国寺キャンパス地域連携棟4F 多目的室	高知県民
くらしの植物教室「酢みかん文化を知る～ユズしぼり&ぬたづくり」	彼末富貴	高知県立牧野植物園	2024. 1. 21	牧野植物園	一般
IoP 特別講座「野菜の栄養素の特徴と役割」	渡邊浩幸	IoP 研究推進部会	2021. 01. 26	IoP 塾（遠隔）	IoP 塾生
ソーレまつり「親子でご飯づくり」	彼末富貴	男女共同参画ポレール	2024. 1. 28	こうち男女共同参画センター「ソーレ」	親子
災害時栄養・食生活支援活動研修会	島田郁子	高知県健康政策部保健政策課	2024. 2. 16	高知城ホール	行政栄養士
第12回生活リズムと食のセミナー「発育期の食べる機能と食形態」	隅田有公子	日本食育学会	2024. 3. 3	早稲田大学所沢キャンパス	一般
産業医学研修会「肥満予防を科学的知見から考える」	鈴木麻希子	労働者健康安全機構 高知産業保健総合支援センター	2023. 3. 8	総合あんしんセンター	産業医

(2) 高大連携・地域との共同事業

タイトル	氏名	主催	開催日	開催場所
熱中症予防教室の開催、施設への教育展開、企画・運営・カレンダー作成等、	廣内智子		2023. 4-12	春野デコの里、優しいグループ南横、たんぼぼ介良、他
おうちで健康長寿体験型セミナー presented by 高知県立大学健康長寿センターテーマ：「認知症予防に効果的な食事」企画・運営・学生指導	廣内智子	高知県立大学健康長寿センター	2023. 4-12	一般
出前授業『健康栄養学部で学べること ～座学から実践演習、研究について～』	竹井悠一郎	土佐女子中学高等学校（高等部）	2023. 6. 14	土佐女子中学高等学校
「山菜の価値再発見～知らなかったイタダリのいいところ～」	竹本和仁	高知県産学官民連携課	2023. 7	オンデマンド
令和5年度域学共生連携拡大会議「健康維持のために適正なリン摂取量を把握する取り組みと課題」	鈴木麻希子	高知県立大学地域教育研究センター	2023. 9. 19	高知県立大学
健康長寿体験型体験セミナー in 土佐清水「皆で運動！地域でアクティブ！！栄養でもう一押し☆」における栄養指導	近藤美樹, 生川卓弘	高知県立大学健康長寿センター	2022. 9. 20	土佐清水市社会福祉センター
令和5年度高知県総合防災訓練・地域防災フェスティバル	島田郁子 高知県栄養士会 JDA-DAT 高知メンバー	高知県	2023. 5. 28	奈半利港
大規模地震時医療活動訓練 安芸・中央東圏域訓練	島田郁子 高知県栄養士会 JDA-DAT 高知メンバー	高知県	2023. 9・30	南国市大湊小学校
中土佐町防災フェスタ	島田郁子 高知県栄養士会 JDA-DAT 高知メンバー	中土佐町	2023 . 10. 14, 15	中土佐町道の駅
健康長寿体験型体験セミナー in 美里「地域で取り組む健康づくりと楽しみづくり」における栄養相談	近藤 美樹	高知県立大学健康長寿センター	2023. 10. 24	三里文化会館
出前授業「土佐の伝統食について」講師	彼末富貴	高大連携	2023. 11. 20	安芸高校
第5回栄養・食事と腎のセミナー（高知臨床栄養研究会）企画	渡邊浩幸	高知臨床栄養研究会	2023. 11. 23	高知県立大学池キャンパス A306
土佐まるごとビジネスアカデミービジネストレンドセミナー特別編【社会科学編】	竹本和仁	高知県産学官民連携課	2023. 11. 28	永国寺キャンパス地域連携棟
土佐の雑煮の学習	彼末富貴	高知市立潮江東小学校	2023. 12. 18	潮江東小学校
土佐まるごとビジネスアカデミービジネストレンドセミナー特別編【ヘルスケア編】	竹本和仁	高知県産学官民連携課	2024. 1. 17	永国寺キャンパス地域連携棟

10. 国際交流活動

竹井悠一郎

令和5年度は、永らく世間を混乱に陥れていた新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が5月8日をもって新たに感染症5類に分類され、いよいよコロナ禍前に生活様式が戻っていった年でした。しかしながら、世間の一部、特に医療現場ではコロナ禍前に完全に戻ることは不可能に近く、依然としてその影響が続いた年でもありました。

国際交流センターでは、前年度から徐々に活動が復活し、今年度は4年ぶりに本学協定校である米国・Elms Collegeとの交流が再開されました。また、コロナ禍以降、国際交流の提携が停滞していた台湾・開南大学や英国・University of East Angliaとの大学間締結もなされ、いよいよ、国際交流の復活の兆しが見えてきました。各学部の交流提携校との交流再開も期待されていましたが、今年度の再開はどの学部も実現しませんでした。健康栄養学部としては、国際交流課からの要望を受け、Elms校の短期留学生に対し「池デイ」を設け、先方から要望のあったよさこい踊りをテーマに交流を図りました（詳細は以下のとおり）。

1. 活動報告

1) 池デイ

実施日：6月5日（月）14時40分～16時頃

実施場所：池キャンパス体育館2階観覧席

米国・Elms Collegeの短期留学生10名と引率教員1名と本学・高知大学合同学生サークル「叢雲」のメンバー3名、その他学部生3名、学部教員2名、国際交流課職員2名が国際交流の一環として、よさこい踊りの練習をし、文化交流を深めた。



←よさこいサークルの学生たちとダンスを練習する Elms 校の留学生たち

2) 韓国ウソン情報大学 特別講義

実施日：12月8日（金）10時30分～12時

実施場所：Zoomによる遠隔講義（池キャンパス本部・健康栄養学部棟 A222 演習室）

高知県文化生活スポーツ部文化国際課を介し、韓国・ウソン情報大学日本外食調理学部から日本の郷土料理に関する講義の依頼を受けました。当学部教員の彼末富貴先生に特別講師をしていただき、Zoomによるオンライン授業で土佐皿鉢料理の紹介を実施しました。授業には、日本調理専攻の学生32名と日本製菓製パン専攻の学生42名、教職員9名と多くの人数が参加されました。また、1月9日にはウソン情報大学日本外食調理学教授の石元淳子先生が来学され、特別講義の御礼と国際交流課の方

を交え、今後の交流の話をしました。



←韓国からオンライン授業を聴くウソン
情報大学の学生と教職員

2. 今後に向けて

今年度から徐々に国際交流が再開されてきました。しかし、各学部主導の国際交流は十分に活動できた1年ではありませんでした。次年度は、まずはマレーシア・サバ大学との MoU の再締結を実現することと、その国際交流を再開させることが健康栄養学部の国際交流の第一の目標になるかと思います。MoU 再締結に向けては既に動き始めています。短期留学についても交渉しています。サバ大学生の受入に関しては、短期留学生の受入先（宿泊場所）が現在課題となっており、物価の異なる国からの留学生の宿泊費削減のサポートとしてホームステイ受入先の確保を国際交流課の方と相談しています。また、サバ大学側から JST さくらサイエンスプログラムに応募したいとのことを受けており、この件に関しても今後相談の上、進めていけたらと思います。

その他、韓国・ウソン情報大学からは学生間の国際交流の話を、インドネシア・Ciputra 大学の Joko 先生（前サバ大学教員）からも国際交流の打診が届いているため、重ねて検討課題となっています。

11. 管理栄養士国家試験対策委員会

廣内智子, 竹本和仁

I. 主な活動内容

3回生及び4回生を対象に全国統一模擬試験を7回実施しました。また、COVID-19第5類感染症指定に伴い、高知県栄養士会からの受験希望者に対する会場での模擬試験受験を再開しました。

3回生では苦手分野の把握を目的に、4回生では合格点120点以上を目標に実施しました。模擬試験終了後には、成績が伸び悩む学生を対象に個別面談を複数回実施し、今後の勉強方法についてアドバイスを行いました。外部講師による国家試験対策講座として、特別講座（無料）及び超直前対策講座（有料）を開催しました。オンデマンドによるDVD講座の視聴にも関わらず、受講した学生は積極的に講座に参加し、苦手分野の解き方や勉強方法を身に付け、苦手科目の克服を目指しました。また、4回生を対象に苦手科目や強化したい科目などのアンケート調査を10月に行い、結果をもとに学部教員による国家試験対策講座を1月に開講しました。各科目担当教員が基礎的内容から国家試験問題の解説まで徹底指導に取り組みました。

その他、国家試験受験願書記入説明会等を開催し、合格までのサポートを行いました。

II. 国家試験対策に関する活動内容一覧

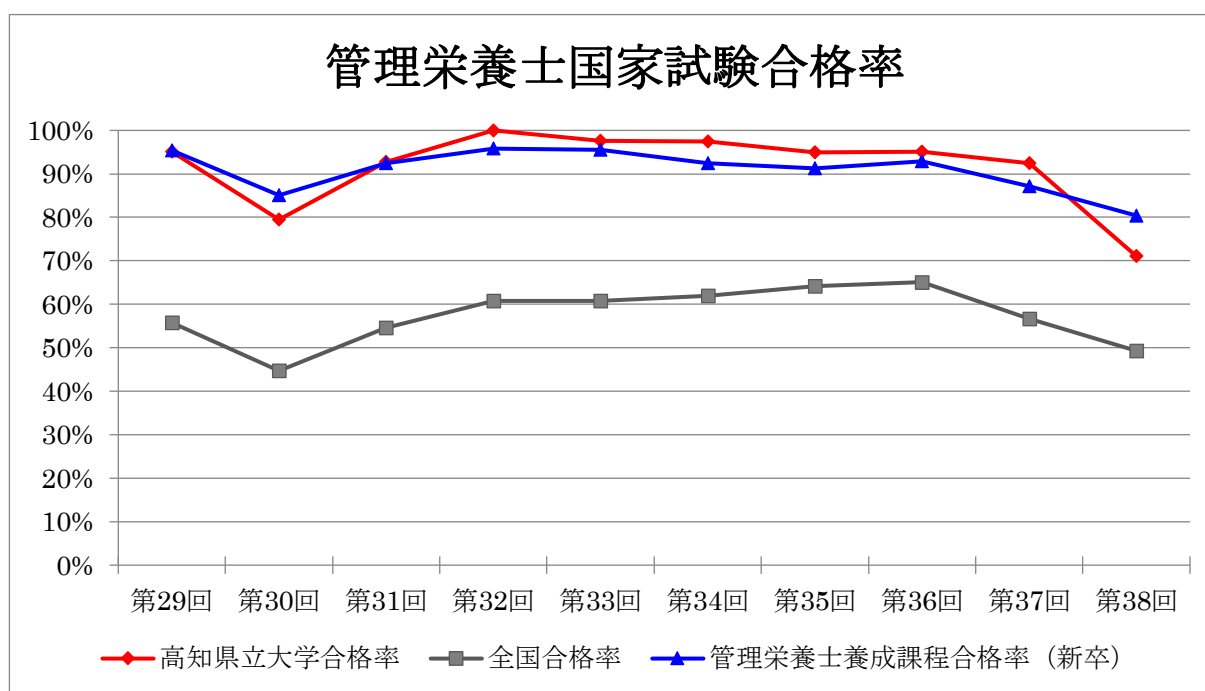
実施日	内容	対象者	
4月ガイダンス時	<調査> 苦手分野の調査（管理栄養士総合演習Ⅱで活用）	4回生	
5月20日（土）	【模試】 かんもし Basic I（応用力問題除く170問）	4回生	
6月24日（土）	（講座）RDC 特別講演（ZoomによるDVD視聴：無料）	4回生	
7月8日（土）	【模試】 RDC 第1回	4回生	3回生
9月9日（土）	【模試】 かんもし 第1回	4回生	
10月（上旬）	<調査> 1月実施の学内国試対策講座の希望調査	4回生	
10月7日（土）	【模試】 RDC 第2回	4回生	3回生
11月（上旬）	<説明会> 受験願書記入説明会及び必要書類の提出	4回生	
11月11日（土）	【模試】 かんもし 第2回	4回生	
1月（1ヶ月間）	（講座）学内国家試験対策講座	4回生	
1月8日（月・祝）	【模試】 RDC 第3回	4回生	3回生
1月20日（土）	（講座）RDC 超直前対策講座（ZoomによるDVD視聴）	4回生	
2月3日（土）	【模試】 かんもし 第3回	4回生	

Ⅲ. 第 38 回管理栄養士国家試験の結果及び合格率の推移

実施日 : 令和 5 年 3 月 3 日 (日)
 合格発表 : 令和 5 年 3 月 28 日 (木)
 受験者数 : 38 名
 合格者数 : 27 名 合格率 : 71.05%

過去 10 年 (第 28 回～第 37 回) の合格率

年次	高知県立大学			全国合格率	管理栄養士養成課程 (新卒) 合格率
	受験者数	合格者数	合格率		
平成 25 年(第 28 回)	38	37	97.4%	48.9%	91.2%
平成 26 年(第 29 回)	41	39	95.1%	55.7%	95.4%
平成 27 年(第 30 回)	39	31	79.5%	44.7%	85.1%
平成 28 年(第 31 回)	41	38	92.7%	54.6%	92.4%
平成 29 年(第 32 回)	41	41	100%	60.8%	95.8%
平成 30 年(第 33 回)	42	41	97.6%	60.4%	95.5%
令和 1 年(第 34 回)	40	39	97.5%	61.9%	92.4%
令和 2 年(第 35 回)	40	38	95.0%	64.2%	91.3%
令和 3 年(第 36 回)	41	39	95.1%	65.1%	92.9%
令和 4 年(第 37 回)	40	37	92.5%	56.6%	87.2%
令和 5 年(第 38 回)	38	27	71.05%	49.3%	80.4%



IV. 国家試験対策に関する図書リスト（管理場所：国家試験対策室）

書名
クエスチョンバンク管理栄養士国家試験問題解説 2020
クエスチョンバンク管理栄養士国家試験問題解説 2023
クエスチョンバンク管理栄養士国家試験問題解説 2024
管理栄養士国家試験のためのレビューブック 2019
管理栄養士国家試験のためのレビューブック 2020
管理栄養士国家試験のためのレビューブック 2021
管理栄養士国家試験のためのレビューブック 2022
管理栄養士国家試験のためのレビューブック 2023
管理栄養士国家試験のためのレビューブック 2024
オープンセサミシリーズ 管理栄養士国家試験対策完全合格教本 2020年版 上巻
オープンセサミシリーズ 管理栄養士国家試験対策完全合格教本 2020年版 下巻
オープンセサミシリーズ 管理栄養士国家試験対策完全合格教本 2021年版 上巻
オープンセサミシリーズ 管理栄養士国家試験対策完全合格教本 2021年版 下巻
オープンセサミシリーズ 管理栄養士国家試験対策完全合格教本 2022年版 上巻
オープンセサミシリーズ 管理栄養士国家試験対策完全合格教本 2022年版 下巻
オープンセサミシリーズ 管理栄養士国家試験対策完全合格教本 2023年版 上巻
オープンセサミシリーズ 管理栄養士国家試験対策完全合格教本 2023年版 下巻
2019 管理栄養士国家試験過去問解説集<第28回～第32回>5年分徹底解説
2021 管理栄養士国家試験過去問解説集<第30回～第34回>5年分徹底解説
2022 管理栄養士国家試験過去問解説集<第31回～第35回>5年分徹底解説
2023 管理栄養士国家試験過去問解説集<第32回～第36回>5年分徹底解説
管理栄養士国家試験対策オリジナル問題集—管理栄養士国試合格のエッセンス<第7巻>
管理栄養士国家試験対策オリジナル問題集—管理栄養士国試合格のエッセンス<第9巻>
管理栄養士国家試験 女子栄養大学オープン模試問題集
SGS 管理栄養士国家試験/過去問題&解説集 2019 (第28回-第32回)
RDC 管理栄養士国家試験完全攻略 2020年版 29回～33回
解剖生理学 超速! ゴロ勉
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして? 1 第3版 基礎栄養学
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして? 1 第2版 人体の構造と機能/臨床栄養学①
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして? 2 第3版 人体の機能と構造/臨床栄養学①
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして? 3 第2版 人体の機能と構造/臨床栄養学②
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして? 4 第2版 人体の構造と機能/臨床栄養学③
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして? 5 第1版 公衆栄養学
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして? 5 第2版 応用栄養学
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして? 6 第1版 基礎栄養学/応用栄養学
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして? 6 第2版 給食経営管理論
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして? 1 第4版 基礎栄養学

栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして? 2 第4版 人体の構造と機能/臨床栄養学①
栄養士・管理栄養士のためのなぜ?どうして? 3 第3版 人体の構造と機能/臨床栄養学②
病気がみえる vol.1 消化器 第5版
病気がみえる vol.1 消化器 第6版
病気がみえる vol.2 循環器 第4版
病気がみえる vol.2 循環器 第4版
病気がみえる vol.2 循環器 第5版
病気がみえる vol.3 糖尿病・代謝・内分泌 第4版
病気がみえる vol.3 糖尿病・代謝・内分泌 第5版
病気がみえる vol.4 呼吸器 第2版
病気がみえる vol.4 呼吸器 第3版
病気がみえる vol.5 血液 第1版
病気がみえる vol.5 血液 第2版
病気がみえる vol.6 免疫・膠原病・感染症 第1版
病気がみえる vol.6 免疫・膠原病・感染症 第2版
病気がみえる vol.7 脳・神経 第1版
病気がみえる vol.7 脳・神経 第2版
病気がみえる vol.8 腎・泌尿器 第2版
病気がみえる vol.8 腎・泌尿器 第3版
病気がみえる vol.9 婦人科・乳腺外科 第3版
病気がみえる vol.9 婦人科・乳腺外科 第4版
病気がみえる vol.10 産科 第3版
病気がみえる vol.10 産科 第4版
病気がみえる vol.11 運動器・整形外科 第1版
病気がみえる vol.12 眼科 第1版
病気がみえる vol.13 耳鼻咽喉科 第1版
病気がみえる vol.14 皮膚科 第1版
公衆衛生がみえる 2016-2017
公衆衛生がみえる 2018-2019
公衆衛生がみえる 2020-2021
公衆衛生がみえる 2022-2023
薬がみえる vol.1 第1版
薬がみえる vol.2 第1版
薬がみえる vol.3 第1版
薬がみえる vol.4 第1版
フィジカルアセスメントが見える
がんがみえる 第1版
からだが見える 人体の構造と機能 第1版

その他、ガイドライン、公務員試験に関する過去問題集及び参考書も管理しています。

12. 学部就職支援

渡邊浩幸，彼末富貴

1. 活動内容

1) 学部の取り組み

平成 20(2008)年度より学部独自に 2 名の就職担当教員を配置し、就職支援に取り組んでいる。学部全体として、4 回生の早い時期から、学生個別に就活の状況を聞き、状況を把握し、相談にのり、前向きに進展するように声掛けを心掛けてきた。キャリアセンターの就職相談員を通してワクワク Work!! と連携をとり、就職に関する指導と支援を続けている。

学部の就職担当教員は、学部主催の就職セミナーを企画・立案・実施した。他に、卒業研究指導教員や学年担当教員などと連携して、教員間で連絡を取り、求人情報の提供なども行い、学生の就職活動の活性化を促している。また、ワクワク Work!! 主催の就職ガイダンスやセミナーへの積極的な参加を促している。学生の希望する職種に就職した卒業生を紹介し、就職先や受験勉強対策について直接相談する橋渡しの役目も行っている。

各学生の卒業研究指導教員は、相談を受け、指導し激励し支援を行っている。学部の教員は、申し出のあった学生の就活提出書類の添削・指導も行っている。

【学部主催就職セミナー】

健康栄養学部では、学部主催の就職セミナーを平成 20 年度より開催してきた。令和 5 年度は、新型コロナウイルスが 5 類感染症に分類されたことから、開催方法は対面を主として、Zoom の併用する補助的部屋を準備して開催した。

11 月 26 日（土）には、健康栄養学部学生を対象として、社会で活躍している卒業生 4 名を講師に招いて行った。

また、1 月 12 日（金）には、10 月に就職が内定した 4 回生 5 名を講師としてお願いして、対面で実施した。また、卒業生ではありませんが、財) 高知県総合保健協会で管理栄養士として長期にわたって管理栄養士としてお勤めの後、起業されているテイク・ケアカンパニー代表久武啓子様から、幅広い管理栄養士の役割についてご紹介をいただき、管理栄養士に期待されることを学びました。

2 回とも各講師から全体に体験談を話してもらった後、在学生からの質問に答えてもらう質問タイムを設ける形式で行った。学生が聞きたいことを質問しやすいような実施を心掛けた。

参加感想アンケート結果をみると、就職活動の活性化につながる、下級生が就活の進め方、情報収集の仕方などを知る機会となる、就活への不安を軽減するだけでなく、自分のやりたい職種を絞るきっかけになる、日々の授業の重要性を認識し、管理栄養士国家試験勉強を早期に始める動機付けとなるなど、よい刺激になっていると思われる。学生にとって、将来の仕事・就職活動・日々の勉強・学生生活について真剣に考える貴重な機会になっていると感じる。下記にその詳細を示す。

●令和5年度第1回 健康栄養学部就職セミナー ～卒業生を迎えて～

2023年10月15日(日)9:00～12:00

講師：健康栄養学部卒業生4名

2016年度卒業

- ・島本 亜弥:AM サービスジャパン株式会社(近森病院) 管理栄養士

2019年度卒業

- ・下村 蓮実:社会福祉法人恩賜財団 済生会鹿児島病院(鹿児島県) 管理栄養士

2020年度卒業

- ・杉本菜々世:南国市十市小学校 栄養教諭
- ・山根 悠太:ヒガシマル醤油株式会社

社会で活躍している卒業生が講師を務め、仕事の内容や就活での経験や 管理栄養士国家試験の勉強法などを発表し質問タイムで相談に乗った。それぞれの職種について学生の理解が深まった。

第1回就職セミナー

参加者数 115名、参加率91% (1回生90%、2回生90%、3回生93%)

アンケート回収率 53.9% (62名)

満足度 非常に良かった46.8%、良かった50.0%、普通 3.2%

個々の感想

【3回生】

- ・栄養教諭になるまでたくさん努力されてきたことが伝わってきて、実現できた今はとてもやりがいを持って仕事されているようで、自分もやりがいを感じられる仕事に就きたいと思ったし、そういう職場を見つけるためにも就職についてもっとまじめに考えないといけないなと思った。また、今勉強していることは就職先でとても役に立つ知識になることを改めて教えてもらい、勉強面でももう少し真面目に取り組まないといけないと感じた。
- ・就職活動について、選択肢を広く持つことが印象的です。就職先について限定的に考えず、広く持って新たな発見や就職先を見つけていきたいと思います。転職するだろうと思いつつ就活をすると、実際に働いて「違うな」とおもったときに、自分の興味ある方へ転職ができることに感心しました。転職に対して重く否定的に捉えないでいこうと思いました。
- ・2回生の頃から国家試験の勉強をされていたとおっしゃっていて、今自分は行きたい方向が定まっていなため、とりあえず国家試験の勉強を優先して今すぐしないといけないと感じました。
- ・栄養教諭は、1回目でもうまくいかなくてもあきらめずに挑戦しようと思った。
- ・転職することへの勇気をもらいました。私は転職のことを考えたときまた新しいことに挑戦するのが怖いのではないか、もう二度といい場所につけなかったらどうしようと考えてしまいます。でも今回の下村さんの講話を聴いて新しいことにチャレンジすることの大切さ、自分がしたいことをすべき、動くことのできる若いうちにしておく、ということ学びました。
- ・転職も視野に入れながらの就職活動でも良いのだという考えを新たに持つことができた。
- ・先輩の経験や意見を聞くことができる貴重な機会なので良かった。

【2回生】

- ・失敗してもあきらめないこと、失敗することは恥ずかしくないこと、挑戦することが大切ということ
を学び、刺激をもらいました。
- ・2回生の冬から国試の勉強をしていて、模試でも高い順位を取れたと仰っていたため、自分も早く勉強を始めないといけないと思った。

【1回生】

- ・最初は管理栄養士になるつもりはなかった方の話がとても印象に残りました。早めに国家試験勉強をはじめ、知識を得たことで仕事を決めれていたのやはりまずは知ることが大切なんだなと思ひ少しでもたくさん経験をしてみたいなと思いました。
- ・この学部に入って管理栄養士を目指すうえで、最初は病院で働くだとか給食センターで働くだとかという道しか見えていなかった。入学して今までに何度か企業への就職の話は聞いていたものどこか実感がわからず、「真の道ではない」という気がしていた。しかし、今回の話を聞いて、案外気軽に考えていいものだと分かり視野が広がった。
- ・実際に病院で働いている上での色々な話を聞くことが出来て良かった。
- ・今回の就職セミナーでもっと進める道を多く持つべきだということが分かった。最初から道を狭くするのではなく、選択肢を幅広く持つて自分の就職先を決めていきたいと思う。
- ・実際に働いている人たちからあんなに近い距離でお話を聞ける機会なんてそうそうないと思うので、とても貴重だった。このセミナーが自分の将来を考えるきっかけとなってくれたので、参加できてよかったです。

●令和4年度第2回健康栄養学部就職セミナー～健栄 教えて！先輩～

2024年1月12日(金)13:30～16:00

講師

◇4回生就職内定者5名

- ・企業(スポーツ):小原 道幸、(食品流通):尊田 ひおり
- ・栄養教諭:伊藤 志音里
- ・病院:遠藤 愛月
- ・給食委託:山本 晴菜

◇起業家管理栄養士

- ・テイク・ケアカンパニー:代表管理栄養士 久武 啓子 氏

内定を勝ち取った4回生5名が、就活の流れや対策、その職種を選んだ理由、管理栄養士国家試験対策の勉強法などを発表し、質問タイムで下級生の相談に乗った。

参加者数 115名 参加率91% (1回生90%、2回生90%、3回生93%)

アンケート回収率 99.1% (114名)

満足度 非常に良かった63.2%、良かった30.7%、普通2.6%、未回答3.5%

個々の感想

【3回生】

- ・管理栄養士としての採用ではなく、自分のしたい事を軸にいろんな選択肢を持っていた。
- ・自己分析・面接等の対策ノートを作成したという内容。今作成しているノートに+αで今すぐにでも取り組みそうな内容だと感じた。
- ・久武さんの就職した後からもずっと勉強することが大切ということを改めて学べたし、人に聞きやすい話し方を身に付けたいと思った。
- ・栄養教諭以外でも保育園や給食委託会社で子供への食育もできると学んだ。
- ・自分軸を決めていること、自分が何をしたいかを明確化していたことが印象に残りました。また、会社に望むことを決めていて、それにあった会社を選択しているなど感じた。
- ・自分が本当にやりたかったことを考え、管理栄養士にこだわらない就活をしていることが就職先に悩んでいた私にとって広い選択肢が提示されたと思えたから。また、皆さんそうでしたが企業についてよく調べ、面接等の対策をしていることが参考になった。
- ・新卒では難しいと考えたときにキャリアアップとして給食委託会社で経験を積むという判断があると知ることができた。その時に研修制度の充実度を重要視しようと思った。
- ・管理栄養士の仕事でもそうでなくても熱量や行動力があれば色々なことができるのだと感じた。エネルギーに能動的に動いていきたいと思った。
- ・情報収集、準備の大切さを学んだ
- ・他大学に通っている友人が就活をしていると聞いて正直焦っていたが、今回のセミナーを聞いて何から始めたらよいかなどのビジョンが少し見えた。

【2回生】

- ・ずっと病院就職のことばかり考えていたが、他の業界の話聞くことができ選択肢が増えた。
- ・管理栄養士以外の職に就いても転職など様々な経験を経て、自分のやりたいことをやっていること。管理栄養士の幅はどんどん広がっており、自分が何をしたいのかしっかりと考えること。
- ・「就職=最終目標・ゴールにしない」。先に見据えて、広い視野を持つことが重要だと感じた。
- ・自分の将来をふり返る良い機会になった。自分のノートを作ろうと思った。
- ・様々な業種があることを知ることができてよかったです。改めて自分のやりたいことを考えたいと思います。

【1回生】

- ・具体的に使っていた参考書や使い始めた時期を知ることができ、これからの参考になった。迷っていたという話も参考になった。
- ・やりたい仕事は違うということ。実際にいろんなところで働いた経験から今やりたい仕事に就いているということ。
- ・管理栄養士にこだわらずやりたい分野を探すのも大切だなと思った。
- ・就職活動に向けてノートを作成するというのが、自分について考えたりまとめたりするきっかけになり、よいと思った。
- ・給食委託会社がどんなところか知らなかったため、病院や保育園など幅広いところに関わるということを知れてよかった。まだどこで働きたいか決まっていない私にとって道が1つ広がった感じがした。
- ・貴重な体験談を聞くことができてよい機会になった。

2. 成果

令和5年度の卒業生38名で、就職希望が32名、進学が5名であった。就職内定率は100%であった。ワクワク Work!!職員・キャリア支援委員・学部就職担当教員・卒業研究担当教員・学年担当教員の連携した支援・個別指導が学生のやる気を引き出し、内定を取ることに繋がったと考えられる。毎年、管理栄養士の資格を活かさない就職先を希望する学生もおり、そのような学生には各分野の技術やノウハウを学んで、将来設計をしながらキャリアアップをすること伝えるようにした。卒業生は一般企業から管理栄養士職に転職する場合がある実情から、将来、仕事に対する意識が変わる可能性もあることを話し、食の分野の幅広い仕事内容を知る必要があることを意識しながら、就職を考えるように勧めたことを心掛けた。

就職セミナーでは、就職活動での成果ばかりでなく、いかに日々の授業での勉強が大切かに気付く機会にもなっていると思われる。就職セミナーでの発表の中で、講師の卒業生がワクワク Work!!の就職ガイダンスに積極的に参加した方がよいとたびたび話してくれることもあり、3回生は積極的に就職ガイダンスやセミナーに参加し、4回生での就活本番に向けての準備がより早くできていると思われた。また、4回生はワクワク Work!!に相談に行く回数も多く、さらに学部就職担当教員・卒業研究担当教員・その他の学部教員も相談に乗っている。

下記に、内定先の業界別および職種別内訳を示す。

医療施設（管理栄養士）15、委託給食会社1、保健福祉サービス（管理栄養士）4、保育園1、ドラッグストア・調剤薬局8、歯科医院1、一般企業（食品開発2、その他4）。

3. 令和5年度の課題

卒業後の就職は、学部の大きな役割の一つである。健康栄養学部就職支援担当教員は、ワクワク Work!!と密に連絡を取り合い、情報を共有して、令和5年度卒業生も就職内定率100%を達成した。ワクワク Work!!職員は、学生一人ひとりの性格に合ったきめ細かい就職支援をし、模擬面接などを行うなど手厚くサポートしており、就職内定率100%になったのもキャリアセンター職員のサポートによるところが大きく、本学部学生も篤い信頼を寄せている。

今後も健康栄養学部就職担当として、学生それぞれの考えや希望を各学生から直接個別に聞き、学内関係部署との連携を図り、学部就職担当教員・卒業研究指導教員・学年担当教員・キャリア支援委員・ワクワク Work!!職員の協力体制をより充実させ、学生一人ひとりの個性に合った個別指導をしていくことが重要と考える。また、学部主催の就職セミナーは、学生に就職に対する動機づけとなり刺激を与えており、今後も継続することは意義あることと考えている。

13. ファカルティ・デベロップメント (FD) 研修会

廣内智子

【概要】

令和5年度は、学生委員会でオンデマンド配信による学生に関わる基礎知識となる心理学を受講することを受け、全学FD研修会として学生委員会以外の先生方にも活用できるよう全学教員が視聴できるようにいたしました。また、FD委員会と学生委員会・学生支援部の共催で「学生のメンタルヘルスケアと修学支援」の研修会を開催。そして、3月には「大学における学修ポートフォリオの考え方とその運用のあり方」を開催しました。

学部FD研修会は3回開催しました。第3回に予定していましたが「ラオス国チャンパサック県における寄生虫感染症対策について」は、急遽中止となり内容が変更になりましたが、無事開催することができました。ラオスのお話はまたの機会に伺えればと思います。

1. 全学FD研修会

(1) オンライン講座「実践的FDプログラム」心理学

配信日時等

①心理学Ⅰ 青年期の心理 (所要時間 約40分)

1回目 7/10 (月) 10:30 開始、2回目 7/13 (木) 10:30 開始、3回目 8/29 (火) 10:30 開始

②心理学Ⅱ 発達の原理と各段階の特性 (所要時間 約40分)

1回目 7/20 (木) 10:30 開始、2回目 7/21 (金) 10:30 開始、3回目 8/30 (水) 10:30 開始

③心理学Ⅲ 臨床心理学の基礎と応用 (所要時間 約40分)

1回目 8/8 (火) 10:30 開始、2回目 8/9 (水) 10:30 開始、3回目 8/31 (木) 10:30 開始

④心理学Ⅳ 発達障がいのある学生の学び (所要時間 約80分)

1回目 8/22 (火) 10:30 開始、2回目 8/23 (水) 10:30 開始、3回目 9/1 (金) 10:30 開始

(2) 学生のメンタルヘルスケアと修学支援

日時：12月25日 (月) 10:30~12:00 方法：Zoom

対象：全教職員 (特任、非常勤教員含む)

プログラム：講演 (45分) グループワーク (30分) 質疑応答 (10分)

講演 テーマ 1) 本学の過去 5~10 年間の退学者・休学者・留年者の推移及びその理由

講師：教務課 荻 林太郎

テーマ 2) 教職員向け学生相談対応サポートブック及び相談窓口一覧作成の取組み

講師：学生就職支援課 漆畑 愛弓

テーマ 3) 池キャンパスにおける修学支援体制及びメンタルヘルスケアの現状と課題

講師：学生就職支援課 保志場 由紀子 健康管理センター 野瀬 貞暁

(3) 大学における学修ポートフォリオの考え方とその運用のあり方

日時：3月6日 (水) 10:30~14:30 方法：Zoom

対象：全教職員 (特任、非常勤教員含む)

講師：職業能力開発総合大学校・能力開発院 教授 新目 真紀 氏

2. 健康栄養学部FD研修会

【第1回FD研修会】

テーマ：本学の防災体制と事務局の取組み

講師：総務部長 宮脇広道、財務施設課 塩田敬之

テーマ：健康栄養学部の防災活動

講師：健康栄養学部 廣内智子

日時：令和5年11月27日（月）17：30～

方法：遠隔（Zoom） ＊Zoom情報は後日ご案内いたします。

【第2回FD研修会】

テーマ：令和5年度医療センターとの合同災害訓練の振り返り（救護所の活動について）

講師：看護学部 木下真理 先生

日時：令和5年12月18日（月） 17：30～

方法：遠隔（Zoom）

【第3回FD研修会】

テーマ：令和5年度健康栄養フィールドワークの活動報告

講師：廣内智子、島田郁子

日時：令和6年2月15日（木） 17：30～

方法：遠隔（Zoom）

14. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会 健康栄養連携部会事業

島田郁子, 生川卓弘, 小山智久

1. 集団栄養指導 『みんなで学ぼう高血圧』

高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康栄養連携部会の事業の一環として、高血圧症について、集団栄養指導を行った。

高血圧は、日本人の生活習慣病死亡の最も大きく影響する要因である。原因として食塩相当量の過剰摂取や肥満、飲酒が挙げられるが、日々の食事が重要であることが明らかとなっている。今回、具体的な栄養・食事管理を学ぶことで高血圧予防につなげるため、高知医療センター栄養局と連携し、高血圧症患者やその家族を対象とした勉強会を実施した。料理教室は、感染症予防の観点から今年も見送った。

2. 事業メンバー

高知県立大学健康栄養学部：村上尚, 島田郁子, 生川卓弘, 小山智久 事務局森田吹生

高知医療センター栄養局 3名

学生スタッフ 健康栄養学部生4回生 5名

11月20日(月) 14時～15時30分

【業務分担】

高知県立大学

- ・高血圧症についての講義
- ・学生によるポスター・教材・シナリオ作成
- ・広報ポスター作製

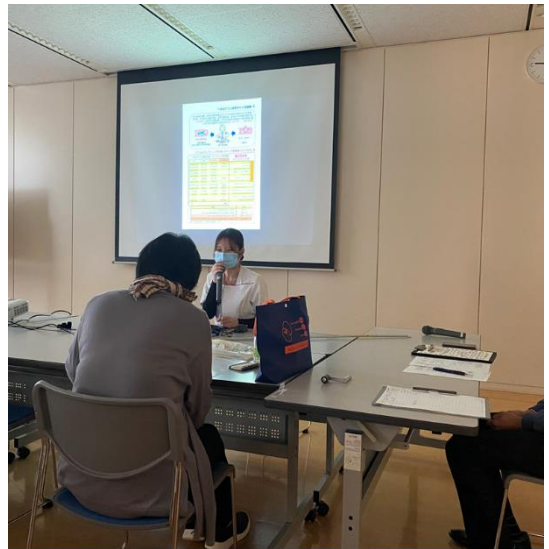
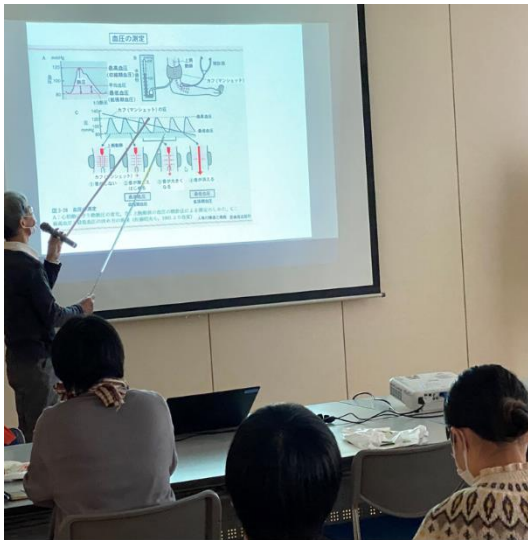
高知医療センター

- ・会場設営
- ・食事管理について説明

3. 活動評価

9名の参加があった。アンケートを実施しなかったため、正式な評価は得ていない。4回生の食事ワークショップアドバイスでは、実際に参加者が刺身に醤油をかけ、かかる秒数から食塩相当量をポスターで説明をする工夫が好評であった。コロナ禍以降、ようやく対面での事業が再開したが、学生、参加者の一体感のある活動となった。

学生らは、この動画に参加することで、慢性腎臓病の方の食事の工夫について学ぶ良い機会になったと思われる。



15. 委員会一覧

委員会名		担当者	委員会名		担当者
教育研究審議会		村上尚	研究活動不正防止委員会		村上尚
部局長会議		村上尚	大学教育改革委員会		村上尚
地域教育研究センター (AERU)			学術研究戦略委員会		村上尚
地域教育研究センター運営会議		渡邊浩幸	教員評価委員会		村上尚
共通教育部会		竹井悠一郎	自己点検・評価運営委員会		村上尚
地域連携部会		渡邊浩幸	研究倫理委員会		村上尚
教務委員会		西岡道子	産官学研究プロジェクト委員長		渡邊浩幸
教職課程専門委員会		近藤美樹	立志社中運営委員会		渡邊浩幸
健康長寿センター運営委員会		近藤美樹, 生川卓弘	キャリア支援部会		西岡道子
とさつ子健診プロジェクト		近藤美樹	FD委員会		廣内智子
地域ケア会議推進プロジェクト		隅田有公子	紀要編集委員会		鈴木麻希子
入退院支援事業		廣内智子	災害対策プロジェクト委員	廣内智子, 島田郁子	
訪問看護育成講座		廣内智子	遺伝子組換え実験安全委員会	村上尚, 鈴木麻希子, 竹井悠一郎	
学生委員会		島田郁子	動物実験委員会		村上尚, 渡邊浩幸, 竹井悠一郎
国際交流センター運営委員会		竹井悠一郎			
健康管理センター運営委員会		島田郁子			
総合情報センター運営委員会					
図書館委員会		隅田有公子	学年担当 教員	1回生	竹井悠一郎, 彼末富貴
情報処理施設委員会		竹本和仁		2回生	鈴木麻希子, 小山智久
広報委員会		村上尚(彼末富貴)		3回生	渡邊浩幸, 隅田有公子
人権委員会		鈴木麻希子		4回生	島田郁子, 生川卓弘
学部	学部運営会議		村上尚, 小林淳, 近藤美樹, 渡邊浩幸		
	学部教務委員会		村上尚, 近藤美樹, 西岡道子, 竹井悠一郎		
	健康栄養に係る研究倫理審査委員会		村上尚, 鈴木麻希子, 西岡道子		
	学部研究倫理審査委員会		村上尚, 鈴木麻希子, 西岡道子, 小林淳, 細木病院深田順一		
	国家試験対策委員会		廣内智子, 竹本和仁		
	国際交流ワーキング		竹井悠一郎, 村上尚, 小林淳, 近藤美樹, 渡邊浩幸, 島田郁子, 竹本和仁		
	就職支援		渡邊浩幸, 彼末富貴		
	学部報編集委員		村上尚, 彼末富貴		
	包括連携料理教室担当		島田郁子, 生川卓弘, 小山智久		
	広報		彼末富貴		
	臨地実習委員会		廣内智子, 島田郁子, 竹井悠一郎, 隅田有公子, 生川卓弘, 小山智久		
	近森病院見学担当		廣内智子, 竹本和仁		

16. 入学試験状況の概要(2024年度)

区分	募集 人員 A (名)	志願者数B(名)		受験者数C(名)		合格者数 D(名)		入学者数 (名)		志願 倍率 (%)	合格 倍率 (%)		
		全体	県内	全体	県内	全体	県内	全体	県内	B/A	C/D		
推 薦	一般 県内	12	15	15	15	15	15	12	12	12	12	1.3	1.3
	一般 全国	5	19	0	19	0	19	5	0	5	0	3.8	3.8
	合計	17	34	15	34	15	34	17	12	17	12	2.0	2.0
個 別	前期	23	49	3	46	2	46	28	0	24	0	2.1	1.6
社会人	若干 名	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0		1.0
私費外国 人留学生	若干 名	0			0		0		0				
合計		40	84	18	81	17	81	46	12	41	12	2.1	1.8

17. 進学説明会・本学訪問・365日オープンキャンパス・出前授業状況

進学説明会への 参加回数	本学訪問学校数	365日オープンキャンパス 来校生徒数	出前授業
0回	1校	15人	1校(県内)

Ⅱ. 学生の記録

1. 学生の都道府県別出身高校数
2. 教育における学外施設の利用状況
3. 資格所得状況の概要
4. 国家試験の合格者状況（新卒者）
5. 就職状況の概要
6. インターンシップの実施状況
7. 学生の海外研修等
8. 卒業研究題目一覧
9. 学生の受賞
10. 学生の課外活動・イベントでの特徴的な事項の一覧

1. 学生の都道府県別出身高校数

(単位：名)

	1回生	2回生	3回生	4回生	合計
北海道					
青森県					
岩手県					
宮城県					
秋田県					
山形県					
福島県					
茨城県	1				1
栃木県					
群馬県				1	1
埼玉県					
千葉県					
東京都		1			1
神奈川県					
新潟県					
富山県					
石川県					
福井県				1	1
山梨県					
長野県					
岐阜県		1	3		4
静岡県		2	2		4
愛知県		3	1	1	5
三重県			1		1
滋賀県	1	1			2
京都府	3			1	4
大阪府	3		2	3	8
兵庫県	4	4	7	2	17
奈良県					
和歌山県		1			1
鳥取県	1		1		2
島根県		2			2
岡山県	2	2	1	2	7
広島県	1		1	2	4
山口県	1				1
徳島県	1	4	4	4	13
香川県	2	1	3	1	7
愛媛県	1	2	1	3	7
高知県	19	15	14	18	66
福岡県			1		1
佐賀県	1				1
長崎県					
熊本県					
大分県				1	1
宮崎県		2			2
鹿児島県					
沖縄県		1	1		2
合計	41	42	43	40	166

2. 教育における学外施設の利用状況

実習名	実習先	実習期間	実習生(名)
地域公衆栄養学 臨地実習	安芸福祉保健所	2023. 8. 21～8. 25	8
	中央東福祉保健所	2023. 8. 21～8. 25	8
	高知市保健所	2023. 8. 17, 22～8. 25	7
	中央西福祉保健所	2023. 8. 21～8. 25	8
	須崎福祉保健所	2023. 8. 21～8. 25	8
	幡多福祉保健所	2023. 8. 21～8. 25	4
給食経営管理 臨地実習	高知医療センター	2023. 8. 28～9. 1, 9. 4～9. 8	21
	高知大学医学部附属病院	2023. 8. 28～9. 1, 9. 4～9. 8	8
	高知赤十字病院	2023. 8. 28～9. 1, 9. 4～9. 8	4
	とさの里	2023. 8. 28～9. 1, 9. 4～ 9. 8	6
臨床栄養学 臨地実習Ⅰ・Ⅱ	高知医療センター (学内併用)	2023. 2. 13～2. 17, 10. 3～10. 6, 11. 24	18(4回生)
	高知大学医学部附属病院 (学内併用)	2023. 2. 13～2. 17, 7. 25～7. 28, 11. 24	6(4回生)
	近森病院(学内併用)	2023. 2. 13～2. 17, 7. 10～7. 13, 11. 24	2(4回生)
		2023. 2. 13～2. 17, 7. 24～7. 27, 11. 24	4(4回生)
	国立病院機構 高知病院 (学内併用)	2023. 2. 13～2. 17, 9. 4～9. 7, 11. 24	4(4回生)
	JA 高知病院(学内併用)	2023. 2. 13～2. 17, 9. 4～9. 7, 11. 24	4(4回生)
	高知医療センター	2024. 2. 19～2. 22, 2. 26～3. 1, 3. 4	20(3回生)
	高知大学医学部附属病院	2024. 2. 13～2. 16, 2. 19～2. 22, 3. 18～3. 19	6(3回生)
	JA 高知病院	2024. 2. 13～2. 16, 2. 19～2. 22, 3. 18～3. 19	4(3回生)
地域実践栄養学 臨地実習	コロナの影響で実習なし		
教育実習 (栄養教諭)	高知市立大津小学校	2023. 5. 22～6. 2	1
	南国市立岡豊小学校	2023. 5. 29～6. 9	2
	南国市立十市小学校	2023. 5. 29～6. 9	2
		2023. 9. 19～10. 3	1
	南国市立長岡小学校	2023. 5. 29～6. 9	2
	越知町立越知小学校	2023. 5. 29～6. 9	1
	いの町立伊野小学校	2023. 5. 23～6. 5	2
	今治市立清水小学校	2023. 5. 22～6. 2	1
	四国中央市立川之江小学校	2023. 5. 29～6. 9	1
	箕面市立豊川南小学校	2023. 6. 5～6. 16	1
	上毛町立南吉富小学校	2023. 6. 5～6. 16	1

3. 資格取得状況の概要

(単位：名)

管理栄養士国家試験受験資格	栄養士免許証	栄養教諭一種
41	41	15

4. 国家試験の合格者状況（新卒者）

受験年度	2023年度	2022年度	2021年度	2020年度
国家試験回数	第38回	第37回	第36回	第35回
受験者数（名）	38	40	41	40
合格者数（名）	27	37	39	38
合格率	71.1%	92.5%	95.1%	95.0%

5. 就職状況の概要

		人数
管理・ 栄養士	行政	1
	医療	8
	栄養教諭	2
	ドラッグストア・調剤薬局	5
	委託給食	2
	歯科医院	7
その他	食品製造	2
	食品販売	1
	行政	1
	JA	1
	スポーツ関係	1
	サービス業	1
進学（大学院）		5
就職希望なし		1
卒業生数		38

6. インターンシップの実施状況（延べ人数）

(単位：名)

	1回生	2回生	3回生	4回生
企業・県庁等	0	0	0	0

7. 学生の海外研修等

エルムズ大学 1名（1回生）2024.2.21～3.7

8. 卒業研究題目一覧

() : 氏名, 研究室名

1. 大学の講義室における様々な換気条件と大気環境の調査
(橋詰文瀬 渡邊若菜 健康生態学)
2. 消毒液ボトルの設置場所や使用方式の違いによる微生物汚染状況の比較
(大田南夕美 田所寧々 健康生態学)
3. 災害時を想定した SNS 投稿の分析
(山本晴菜 給食経営管理)
4. 災害時の食事に関する分析～レシピアプリの活用～ (品川晏大 永田愛理 給食経営管理)
5. 災害を想定したレシピ本の分析～池田図書館の本を題材に～
(高橋希乃花 中岡厚太 給食経営管理)
6. 高知医療センターにおける備蓄食の検討【その 1】 (職員用及び夜間発災時患者用)
(秋田小百合 矢野花音 臨床栄養学)
7. 高知医療センターにおける備蓄食の検討【その 2】 (日中発災時患者用)
(平松陽奈 松原 夏鈴 臨床栄養学)
8. 若者を対象とした食事調査票作成のための食塩に対する嗜好性の調査
(飯島万麗 西森彩耶香 臨床栄養学)
9. 増粘剤と経腸栄養剤の組み合わせによるとろみ液の物性の評価
(児島結愛 山本響香 臨床栄養学)
10. 炎症性腸疾患と腸管破骨細胞の関連性についての検討
～TNBS 誘導性大腸炎モデルマウスの解析～
(遠藤愛月 奥田友菜 小原道幸 臨床栄養学)
11. コロナ禍前後での食生活の変化について
(小野陽加 川崎志歩 尊田ひおり 前田律子 病態学)
12. 調理方法の違いによるうるめいわしのビタミン B₁₂ について (中内歌鈴 中西瑠菜 調理学)
13. 小松菜の煮浸しにおける葉酸について (門脇愛美 山田 愛 調理学)
14. 紫カリフラワーの抗酸化活性に及ぼす調理の影響 (伊藤志音里 栄養教育論)
15. 調理におけるフキの抗酸化活性および抗酸化成分の変化 (小柳彩華 栄養教育論)
16. 加齢と高脂肪食が脳皮質の糖代謝に及ぼす影響 (小野田結衣 栄養学研究室)
17. マウス骨格筋細胞 (C2C12) の培地への脂肪酸添加による細胞内の脂肪蓄積について
(小野沙月 食品科学)
18. 味噌のマウス大腸がん細胞 (Colon-26) 増殖抑制効果 (金光拓磨 食品科学)
19. 果実類の近赤外線吸収波長と糖度との関係 (中岡未来 食品科学)
20. 牛乳、カゼイン及びホエーの近赤外線吸収スペクトラム (西森万玲 食品科学)
21. 親マウスの食餌へのアミノ酸添加が仔マウスのエピジェネティクスに及ぼす
影響 (仔マウスの低栄養への反応) (松崎真心 食品科学)
22. 親マウスの食餌へのアミノ酸添加が仔マウスのエピジェネティクスに及ぼす
影響 (仔マウスの高脂肪食摂取への反応) (山本つぐみ 食品科学)
23. マウスマスト細胞 (P-815) の過栄養状態が脱顆粒反応に及ぼす影響 (三澤伶輔 食品科学)

9. 学生の受賞

表彰名	学年	氏名	功績・賞の概要
学長賞 2024. 1. 12	4 回生	室戸ボランティア リーダー 矢野 花音	学生団体『室戸ボランティアリーダー』のメンバーとして、4年間小学生の自然体験活動のサポートや各種講習、自主企画を行った。特筆すべき活動として、3回生時、サークル代表を担い、教育事業においては、AD(アシスタントディレクター)として職員とサークルメンバーの間の連携を取る役を引き受け、職員に代わって事業を運営を行った。また、4回生時には、教員採用試験で忙しい中、時間をやりくりして「くろしお祭り」という国立室戸青少年自然の家で行われるお祭りでのブースの企画運営を行った。1～2回生時においても、コロナ禍で活動がままならない中、リーダートレーニングで所属メンバーの技量を上げるための活動を積極的に行った。
	4 回生	水泳部 奥田 友菜	学生団体『水泳部』のメンバーとして、4年間活動を行った。特筆すべきこととしては、大会における高い成績と3回生より担った代表者としての活動があげられる。西日本コメディカル学生水泳競技大会では、200m 個人メドレーにて優勝を果たすなど、その他大会でも高い実績をあげた。また、代表者としての活動としては、1～3回生時、コロナウイルス感染症の影響によって大会が開催されない中、部員の指導や練習メニューの考案など、部の活動を活発化させるための活動を積極的に行った。
(社)全国栄養士養成施設協会会長 2024. 3. 19	4 回生	伊藤志音里	栄養士課程および管理栄養士養成課程を優秀な成績で卒業する学生を対象に、社団法人全国栄養士養成施設協会が表彰した。

11. 学生の課外活動・イベントで特徴的な事項の一覧

実施日	活動・イベント名	担当教員	活動・イベントの概要
2023. 11. 20	令和5年度高知医療センター 一包括連携事業 集団栄養 指導 『みんなで学ぼう高血圧』	島田郁子, 生川卓弘, 小山智久	4回生5名が高血圧予防についての教材を作成、参加者に提示した。実際に刺身を使い、参加者がどのくらいしょうゆを垂らすか秒数から、量を割り出し、食塩相当量を参加者に認識してもらうなど、工夫を行った。
2023. 7. 7, 7. 11, 8. 11	熱中症予防教育 カレンダーの作成・施設への教育展開	島田郁子 廣内智子	4回生8名が教員とともに熱中症予防教室に加わり、高齢者へのクイズを担当した。高齢者と楽しく交流することを心がけ、わかりやすいと好評であった。

Ⅲ. 教員の教育・研究・地域貢献活動

1. 村上 尚
2. 小林 淳
3. 近藤 美樹
4. 渡邊 浩幸
5. 島田 郁子
6. 鈴木 麻希子
7. 竹井 悠一郎
8. 西岡 道子
9. 廣内 智子
10. 小山 智久
11. 隅田 有公子
12. 竹本 和仁
13. 生川 卓弘
14. 彼末 富貴

学部長 教授 村上 尚 (MURAKAMI Takashi)

I. 教育活動

【学部】

- ・人体の構造と機能 II
- ・疾病論 I
- ・疾病論 II
- ・臨床医科学
- ・生体科学実験・実習
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・卒業研究

【大学院・人間生活学研究科 (博士前期課程)】

- ・健康動態論
- ・栄養・生活特論 I (オムニバス)

II. 研究活動

【学会発表】

1. 隅田有公子, 竹井悠一郎, 渡邊浩幸, 村上尚. 半固形化栄養剤調製時の増粘剤の種類による体内動態への影響の検討, 第8回栄養改善学会四国支部学術総会, 徳島 (2023.5)
2. 小山智久, 檜垣俊介, 隅田有公子, 竹井悠一郎, 西岡道子, 村上尚, 稲井玲子. 刀豆 (*Canavalia gladiata*) が生体に及ぼす影響, 第70回日本栄養改善学会学術総会, 名古屋 (2023.9)
3. 遠藤愛月, 竹井悠一郎, 隅田有公子, 別役由香, 松本あすか, 村上尚. 潰瘍性大腸炎の発症・重症化における腸管破骨細胞の影響について, 第56回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会, 徳島 (2023.10)
4. 竹井悠一郎, 隅田有公子, 渡邊浩幸, 村上尚. 異なる種類の増粘剤を用いて調製した半固形化栄養剤の消化・吸収動態についての検討, 第56回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会, 徳島 (2023.10)

III. 委員会活動

1. 健康栄養学部長
2. 高知県立大学教育研究審議会委員
3. 高知県立大学部局長会議構成員
4. 高知県立大学動物実験委員会委員長
5. 高知県立大学遺伝子組換え実験安全委員会委員長
6. 高知県立大学研究倫理委員会委員
7. 高知県立大学入学試験委員会委員
8. 高知県立大学自己点検・評価運営委員会委員
9. 高知県立大学学術研究戦略委員会委員
10. 大学教育改革委員会委員
11. 高知県立大学広報委員会委員
12. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会委員

13. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康栄養連携部会副部会長
14. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康長寿・地域医療連携部会構成員
15. 高知県立大学健康栄養学研究倫理審査委員会委員長
16. 運営委員（学部）
17. 教務委員会委員（学部）
18. 国際交流ワーキング委員（学部）

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本肥満学会評議員
2. 日本糖尿病学会会員
3. 日本生化学会会員
4. 日本分子生物学会会員

【講演・講習会】

1. 令和5年高知医療センターとの包括的連携事業 集団栄養指導『みんなで学ぼう高血圧』
講師. 高知医療センター 2023年11月20日

I. 教育活動

【学部】

- ・生化学Ⅰ ・生化学Ⅱ ・公衆衛生学 ・地域健康論 ・地域医療論 ・生化学実験
- ・環境衛生学実習 ・生化学（看護学部） ・管理栄養士総合演習Ⅱ（オムニバス）

【大学院・人間生活学研究科（修士課程）】

- ・栄養・生活統計論

【非常勤】

- ・電気通信大学 共通教育部門 基礎科学実験B

II. 研究活動

【論文】

1. Jun Kobayashi, Ami Yano, Keiichi Ikeda (2023) Survey of microbial contamination in the washbasin floor of a university toilet, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **27**, 112-125.
2. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda (2023) Reasons for installing disinfectants in public facilities and shops during COVID-19 pandemic, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **27**, 276-285.
3. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda (2023) How to effectively deal with fragrance damage?, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **28**, 1-8.
4. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda (2023) Psychology of continued mask wearing, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **28**, 159-165.
5. Jun Kobayashi, Minami Kudo, Tomohisa Koyama, Keiichi Ikeda (2023) Investigation of microbial contamination on the computer room floors at the university, *Int J Pharmacy Pharm Res*, **29**, 1-14.
6. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda (2023) Food labeling for use of genetically engineered crops, *Int J Sci Res Methodol*, **24**, 1-12.
7. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda (2023) Why does hoarding house occur?, *Int J Sci Res Methodol*, **24**, 13-22.
8. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda (2023) Sustenance of agriculture in Japan, *Int J Sci Res Methodol*, **24**, 43-54.
9. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda (2023) The purpose of roadside trees, *Int J Sci Res Methodol*, **24**, 124-132.
10. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda (2023) Difference between low-sugar and sugar-free canned coffees, *Int J Sci Res Methodol*, **24**, 133-140.
11. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda (2023) Difference between organic vegetables and pesticide-free vegetables, *Int J Sci Res Methodol*, **24**, 141-153.
12. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda (2023) Advantages and disadvantages of the Satoyama landscape, *Int J Sci Res Methodol*, **25**, 20-27.

13. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda (2023) Differences between rot, fermentation and maturation, *Int J Sci Res Methodol*, **25**, 50-57.
14. Jun Kobayashi, Keiichi Ikeda (2023) Why are there so many vitamins among the new medicines in Japan?, *J Curr Pharma Res*, **18**, 43-51.

【学会発表】

1. 中内悠帆, 布島未葵, 中川颯人, 鳥谷部悠史, 川崎広明, 東 康彦, 小林 淳, 刀弥重信, 松本孝, 山倉文幸, 池田啓一. インドール骨格を有するトリプトファン代謝物のペルオキシナイトライドとの反応性～スペクトル測定からの検討～, 日本生化学会北陸支部第41回大会, 富山 (2023.6) .
2. 小林 淳, 工藤みなみ, 大田南夕美, 田所寧々, 橋詰文瀬, 渡邊若菜, 池田啓一, 杉山英男. 大学内コンピューター室出入口床における微生物汚染状況調査, 日本分析化学会第72年会, 熊本 (2023.9) .
3. 小林 淳, 工藤みなみ, 小山智久, 池田啓一. 大学内床面における微生物汚染状況調査, 日本薬学会第144年会, 神奈川 (2024.3) .
4. 池田啓一, 布島未葵, 刀弥重信, 中川颯人, 鳥谷部悠史, 川崎広明, 東 康彦, 小林 淳, 松本孝, 山倉文幸. 活性窒素種との反応で生成したニトロ化トリプトファン代謝物粗生成物の解析, 日本薬学会第144年会, 神奈川 (2024.3) .
5. 布島未葵, 池田啓一, 中川颯人, 中内悠帆, 鳥谷部悠史, 川崎広明, 小林 淳, 山倉文幸. ペルオキシナイトライドによる大豆粗抽出液虫成分のニトロ化反応, 日本薬学会第144年会, 神奈川 (2024.3) .

III. 委員会活動

1. 学部入試実施委員会委員
2. 大学共通テスト実施委員会副委員長
3. 健康栄養学部入学資格審査部会委員
4. 健康栄養学部運営会議委員
5. 健康栄養学部研究倫理審査委員会委員
6. 健康栄養学部国際交流WG委員
7. 人間生活学研究科人権委員会委員

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 令和5年度高知市市民ウェブモニター

I. 教育活動

【学部】

- ・栄養教育論 I
- ・栄養教育論 II
- ・栄養教育論 III
- ・栄養教育論実習 I
- ・栄養教育論実習 II
- ・卒業研究
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・学校栄養指導論 I
- ・学校栄養指導論 II
- ・学校栄養教育実習
- ・教職実践演習(栄養)

【大学院・人間生活学研究科(博士前期課程)】

- ・栄養・生活学課題研究演習

II. 研究活動

【著書】

1. 市川陽子、近藤(比江森)美樹 (2023) ポリフェノールの科学-基礎化学から健康機能まで-, 19. 調理加工による影響, (寺尾純二・下位香代子監修、越坂部奈緒美・榊原啓之・中村宜督・三好規之・室田佳恵子編), p180-188. 朝倉書店, 東京.

【論文】

1. Miki Hiemori-Kondo, Yuuki Maekawa, Akiyo Tomino, Honoka Uehara (2023) Mechanism of coloring reaction caused by heating Tutankhamun's peas. *Food Chemistry Advances* **3**, 1-9.

【学会発表】

1. 近藤(比江森)美樹, 伊藤志音里, 小柳彩華. 紫カリフラワーの抗酸化活性に及ぼす調理の影響. 日本農芸化学会 2024 年度大会, 東京 (2024. 3. 26)
2. 前川優樹, 近藤(比江森)美樹. 鉄誘導酸化モデルマウスを用いたツタンカーメンエンドウ莢の抗酸化性. 第 56 回 日本栄養・食糧学会 中国・四国支部大会, 徳島 (2023. 11. 16)
3. 山下晋平, 亀岡 恵子, 近藤(比江森)美樹, 坂井真奈美, 高橋啓子, 福留奈美. 中国・四国支部の多様な調理法と家庭料理の伝承調査—支部調査 中国・四国 9 県の学生における郷土料理・行事食のイメージと意識. 日本調理科学会 2023 年度大会、広島 (2023. 9. 9)
4. 近藤(比江森)美樹, 前川優樹, 山口真帆, 春木優菜, 新居美香. 調理・加工におけるフキのピロリジジナルカロイドの変化. 第 70 回日本栄養改善学会学術総会, 名古屋 (2023. 9. 2)
5. 前川 優樹, 稲井 千紘, 稲木 舞, 近藤(比江森)美樹. ツタンカーメンエンドウの莢抽出物における生体抗酸化性. 第 77 回日本栄養・食糧学会大会, 札幌 (2023. 5. 14)
6. 近藤(比江森)美樹, 山口真帆, 春木優菜, 前川優樹, 新居美香. 調理・加工によるフキの機能性成分の変化. 第 77 回日本栄養・食糧学会大会, 札幌 (2023. 5. 14)

【報告書】

1. 近藤美樹 (2023) 古代エンドウ「ツタンカーメン豆」の調理により生じる着色機構の解明と抗酸化性の解析. 令和 3 年度科学研究費助成事業研究成果報告, p 1-9.

2. 前川優樹, 近藤 (比江森) 美樹 (2023) ツタンカーメンエンドウの莢由来アントシアニンの生体抗酸化性の解明. 徳島文理大学・同短期大学部 第16回「特色ある教育・研究」全学発表会報告, p 31-34.
3. 近藤 (比江森) 美樹, 前川優樹, 新居美香 (2023) 徳島県特産品「藤野菜」のブランド化に向けた研究—色素成分およびその生理機能の解析—. 徳島文理大学・同短期大学部 第16回「特色ある教育・研究」全学発表会報告, p 39-42.
4. 近藤美樹, 竹井悠一郎 (2023) 健康長寿体験型体験セミナー in 土佐清水「皆で運動! 地域でアクティブ!! 栄養でもう一押し☆」. 高知県立大学健康長寿センター活動報告書, p 6-7.

【その他】

1. 前川優樹, 近藤 (比江森) 美樹 (2023) ツタンカーメンエンドウの莢由来アントシアニンの生体抗酸化性の解明. 徳島文理大学紀要 Vol. 107, p 55.
2. 近藤 (比江森) 美樹, 前川優樹, 新居美香 (2023) 徳島県特産品「藤野菜」のブランド化に向けた研究—色素成分およびその生理機能の解析—. 徳島文理大学紀要 Vol. 107, p 57.

III. 委員会活動

1. 教職課程専門委員会委員
2. 健康長寿センター運営委員
3. 健康栄養学部運営委員
4. 健康栄養学部教務委員
5. 健康栄養学部国際交流ワーキング委員

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本栄養・食糧学会会員 (代議員・参与)
2. 日本栄養改善学会会員 (評議員)
3. 日本フードファクター学会会員 (評議員)
4. 日本農芸化学会会員
5. 日本調理科学会会員 (支部役員)
6. 日本栄養士会会員
7. 徳島県栄養士会会員
8. 高知県食育連携推進協議会委員
9. 高知県公立学校教員採用候補者選考審査筆記審査問題調査研究員
10. Journal of Food Composition and Analysis 査読

【講演・講習会】

1. 高知工業高等専門学校 講演会・座談会講師 独立行政法人科学技術振興機構 (JST) 事業「女子中高生のための理系進路選択支援プログラム」2023年8月20日

【その他】

1. 日本調理科学会 2023年度大会実行委員

2. 健康長寿体験型セミナーin 土佐清水における栄養相談・指導
3. 健康長寿体験型セミナーin 美里における栄養相談・指導

V. 研究助成

【学外】

1. 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤C 令和2年度（継続）「フキの新機能である血糖値上昇抑制作用の解析及び糖尿病対策への活用に向けた基礎研究」研究代表者 780千円（令和5年度分）

I. 教育活動

【学部】

- ・食品学
- ・食品学実験 I
- ・食品学実験 II
- ・食品衛生学
- ・食品衛生学実験
- ・食品の栄養素と機能
- ・食材学
- ・健康栄養学基礎 (オムニバス)
- ・管理栄養士総合演習 II
- ・卒業研究

【大学院・人間生活学研究科 (博士前期課程)】

- ・研究方法論 I
- ・食品生化学特論 (食品科学論 I)
- ・食品製造学特論 (食品科学論 II)
- ・食物科学論
- ・食物科学実践演習

【大学院・健康生活科学研究科 (博士後期課程)】

- ・食品機能学

【客員教授】

- ・高知大学

II. 研究活動

【論文】

1. Inhibition of colorectal cancer cell proliferation by treatment with leaf extract of itadori, Kazuhito Takemoto, Luo Hao, Masaki Iji, Takahiro Narukawa, Tomohisa Koyama, Hiroyuki Watanabe, J Oleo Sci, 72(2), 199-209, 2023
2. Mamoru Tanaka, Ayaka Koida, Akira Miyazaki, Kazushi Tabata, Yuichiro Takei, Yoshihumi Tanimoto, Mami Kawamura, Masafumi Tsuzuki, Haruka Takahashi, Tetsu Yano, Hiroyuki Watanabe, Canna starch improves immune functions and the intestinal environment in mice, Biosci Microbiota Food Health, 42(2), 131-137, 2023
3. Potential for Improvement of Gut Microbiota Deterioration Caused by a High-fat, High-sucrose Diet through Administration of Acylated Steryl- β -glycosides, Masaki Iji, Kuniyuki Yamada, Yuta Yamane, Chihiro Watanabe, Kazuhito Takemoto, Mamoru Tanaka, Yuichiro Takei, Takako Miyae, Yoichi Miura, Hiroyuki Watanabe, J Oleo Sci, 72(12), 1125-1131, 2023

【学会発表】

1. LUO HAO, TIAN GANLIN, 井治賢希, 生川卓弘, 小山智久, 竹本和仁, 橋田 諭, 渡邊浩幸, 生姜プロテアーゼを利用した旨味成分の増量化の検討, 第77回日本栄養・食糧学会, 札幌 (2023.06.10~12)
2. 生川 卓弘, 井治 賢希, Tian Ganlin, LUO HAO, 小山 智久, 竹本 和仁, 渡邊 浩幸, 食用カンナ葉部含有ポリフェノールの脱顆粒抑制作用, 第77回日本栄養・食糧学会, 札幌(2023.06.10~12)

3. 竹本和仁、Tian Ganlin、井治賢希、生川卓弘、小山智久、LUO HAO、渡邊浩幸、高知県産香味野菜抽出物が食物アレルギーモデルマウスに与える影響、第77回日本栄養・食糧学会、札幌(2023.06.10~12)
4. 三澤伶輔、竹本和仁、生川卓弘、渡邊浩幸、肥満がもたらすアレルギー状態の変化、第56回日本栄養食糧学会支部大会、徳島(2023.10.21・22)
5. 金光拓磨、竹本和仁、LUO HAO、生川卓弘、小山智久、渡邊浩幸、高知県産施設園芸作物のβカロテン含量の季節変動、第56回日本栄養食糧学会支部大会、徳島(2023.10.21・22)
6. 竹本和仁、LUO HAO、渡邊千尋、生川卓弘、小山智久、渡邊浩幸、高知県産野菜摂取が運動後の疲労回復に与える影響、第56回日本栄養食糧学会支部大会、徳島(2023.10.21・22)

Ⅲ. 委員会活動

- | | |
|------------------|---------------|
| 1. 地域連携部会 | 4. 学部運営委員(学部) |
| 2. 産官学研究プロジェクト長 | 5. 就職担当(学部) |
| 3. 立志社中運営委員会(委員) | |

Ⅳ. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 社団法人日本栄養食糧学会代議員
3. 日本肥満学会会員
4. 日本未病システム学会会員
5. 日本食品保蔵科学会会員
6. 日本食品保蔵科学会 HACCP 委員会委員
7. 土佐フードビジネスクリエーター(FBC)人材創出 講義担当
8. 高知県事業診査アドバイザー(委員長)
9. こうち産業振興基金等事業審査員
10. 高知県新事業チャレンジ支援事業費補助金審査会審査員
11. 越知町まち・ひと・しごと創生推進会議(委員)
12. 高知県食の安全・安心推進審議会委員(委員長)
13. IoPプロジェクト研究推進部会 高付加価値化大課題リーダー
14. 高知県産学官民連携センター ココプラコーディネーター
15. 安芸市立学校給食センター運営委員会アドバイザー

【講演・講習会】

1. HACCP 管理者 HACCP 講座(学内講習会)
2. 土佐FBC人材創出事業(食品機能学)
3. 本山町・本山町老人クラブ連合会・高知県立大学公開講座
4. 土佐まるごとビジネスアカデミービジネストrendセミナー特別編

V. 研究助成

【学外】

1. 内閣府：“I o P (Internet of Plants)” が導く「Next 次世代型施設園芸農業」への進化（地方大学・地域産業創生交付金）
2. JST A-STEP トライアウト：食品中機能性成分の相乗効果を高感度に検出する生体中蓄積脂肪燃焼作用評価システムの構築
3. 受託研究費：ウシオ電機：食品成分の水分、タンパク質、脂質、灰分、炭水化物の定量

I. 教育活動

【学部】

- ・給食経営管理論
- ・給食計画論
- ・給食経営管理実習Ⅰ・Ⅱ
- ・給食経営管理臨地実習
- ・地域実践栄養学臨地実習
- ・管理栄養士総合演習Ⅰ
- ・管理栄養士総合演習Ⅱ
- ・卒業研究

【大学院】人間生活学研究科前期課程

- ・災害栄養フード・アセスメント論

【非常勤】

- ・食物学概論 高知大学教育学部
- ・愛媛大学 教育学部 子どもの食と栄養 (オムニバス)
- ・高知学園大学 災害と生活
- ・RKC調理製菓専門学校 (ハラル食について 2コマ)

II. 研究活動

【論文】

1. Hiroka Sato, Noriko Sudo, Tamaki Takeda, Ikuko Shimada & Nobuyo Tsuboyama-Kasaoka
Revision of “Nutritional Reference Values for Feeding at Evacuation Shelters” and
Model Menus: A Qualitative Study. *Journal of American Nutrition Association*
<https://doi.org/10.1080/27697061.2023.2241129>
2. 武田環、須藤紀子、島田郁子、坪山（笠岡）宣代、避難所における栄養の参照量を満たす弁当を提
供する際の障害. *栄養学雑誌* 81 (4) .24-31. (2023. 8)
3. 廣内智子、島田郁子、地域活動を通じた防災教育の取り組み. *日本災害食学会誌* 11 (1) . 99-
104. (2024. 3)
4. 小原（武島）弘子、辻真美、廣内智子、島田郁子、池田光徳、非都市部在住高齢者の熱中症予防
行動の実施状況 *四国公衆衛生学会誌* 69(1). (2024. 3)

【学会発表】

(1) 国際学会発表

1. Mari Kinoshita, Kimiko Nakai and Ikuko Shimada. Challenges introducing a novel health
assessment system in disaster-prone Japan: Community-Oriented Approach for Comprehensive
Healthcare in Emergency Situations (COACHES) . *World Association for Disaster and
Emergency Medicine (WADEM) Killarney, Ireland* (2023. 5)
2. 島田 郁子、楠 菜也、征矢野 圭祐、長谷川 和美、下嶽 ユキ. Frequency of dietary intake
status of children and adolescents in the Middle Mekong River Province with iodine
deficiency (ヨウ素欠乏がみられるメコン川中州の児童・生徒の食事摂取頻度状況) *日本国際保
健医療学会第42回西日本地方会 永国寺キャンパス・オーテピア* (2024. 5)

(2) 国内学会発表

1. 廣内智子、島田郁子. 地域活動を通じた防災教育の取組み. 第 11 回日本災害食学会学術大会 東京 (2023 年 8 月)
2. 島田郁子、品川晏大、永田愛理、高橋希乃花、中岡厚太、山本晴菜、小山智久. 災害時の食事に関する分析～レシピアプリの活用～. 第 18 回給食経営管理学会学術大会 東京 (2023 年 11 月)
3. 小山智久、山本晴菜、高橋希乃花、中岡厚太、品川晏大、永田愛理、島田郁子. SNS を活用した災害関連についての情報収集 第 18 回給食経営管理学会学術大会 東京 (2023 年 11 月)

【報告書】

1. 島田郁子 (2024) 高知県栄養士会災害支援チーム (JDA-DA 高知) 運営委員会始動! 栄養士佐はちきん第 44 号. 13-14. 高知県栄養士会
2. 島田郁子 (2024) 令和 5 年高知医療センターとの包括的連携事業 集団栄養指導『みんなで学ぼう 高血圧』高知県立大学健康長寿センター報告書. 168-169. 高知県立大学健康長寿センター

Ⅲ. 委員会活動

1. 学生委員会
2. 災害プロジェクト委員
3. 国際交流 WG メンバー
4. 臨地実習委員会
5. 健康管理センター委員

Ⅳ. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 高知県栄養士会理事 (研究教育事業部代表理事)
2. 土佐市社会福祉事業団理事
3. 土佐市立学校給食センター運営審議会委員
4. 高知市学校給食調理業務に係るプロポーザル選定委員会委員長
6. 安芸市学校給食運営委員

【その他】

1. 日本家政学会 中国・四国支部 機関幹事
2. 日本国際保健医療学会西日本地方会 事務局運営 2024 年 3 月 2 日

【講演・講習会】

1. 令和 5 年度高知県総合防災訓練・地域防災フェスティバル 企画運営、ブース展示、災害食試食 奈半利港 2023 年 5 月 28 日
2. 香川県栄養士会 危機管理研修会 講師 香川県社会福祉総合センター 2023 年 6 月 3 日
3. 本山町・本山町老人クラブ連合会・高知県立大学 災害時の食事 講師 本山町プラチナセンター 2023 年 7 月 26 日
4. 域学共生連携拡大会議 いただきます! 地域からの栄養 健康栄養フィールドワークを通して 講演者 永国寺キャンパス 2023 年 9 月 19 日

5. 令和5年度南国市保育所（園）調理師部会研修 災害時における食事対応
今、できることから始めましょう 講師 南国市保健センター 2023年9月22日
6. 姫路市栄養管理研修会 災害時における危機管理、栄養士ができる支援活動について 講師
姫路市総合福祉会館 2023年9月28日
7. 大規模地震時医療活動訓練 安芸・中央東圏域訓練 避難所立ち上げ、災害食の展示と実演
南国市大湊小学校 2023年9月30日
8. 中土佐町防災フェスタ ブース展示、企画運営、災害食試食 中土佐町道の駅
2023年10月14日、15日
9. 防災士養成講座 高知県危機管理課 講師 香南市 高知市 安芸市 四万十市
2023年10月15日、21日、28日、12月2日
10. 令和5年度高知県栄養士会 県民公開講座（ロバート馬場氏）実行委員長 県民文化ホール（グリーン） 2023年11月4日
11. 熱中症予防教育 カレンダーの作成・施設への教育展開 カレンダー企画作成・講師 高知市内デイケア・宅老所等 2023年7月7日、11日、8月11日
12. 基本的診療機能実習 模擬患者役 高知大学医学部 2023年6月13日、7月4日、11月14日
13. 第62回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会 ブース展示、企画運営、災害食試食 近森病院看護学校 2023年10月28、29日
14. 日本栄養士会 JDA-DAT リーダー研修教材作成（DVD） 講師 2023年11月14日
15. 災害時における危機管理 栄養士ができる支援活動について 講師 安芸福祉保健所
2023年11月17日
16. 令和5年度高知県栄養士会 JDA-DAT 高知メンバースタッフ養成・スキルアップ研修会 企画運営、講師 高知医療センターくろしおホール 2023年12月3日、9日
17. 高知県健康政策部保健政策課 災害時栄養・食生活支援活動研修会 講師 高知城ホール
2024年2月16日

V. 研究助成

【学外】ラオスにおける顧みられない熱帯病（NTDs）の1つ、寄生虫感染症のコントロール対策に関する保健教育支援（高知大学）JICA 草の根プロジェクト 2年間990万円

I. 教育活動

【学部】

- ・基礎栄養学
- ・応用栄養学 I
- ・応用栄養学 II
- ・ライフステージ栄養学
- ・基礎栄養学実験
- ・応用栄養学実習
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・卒業研究

【大学院・人間生活学研究科 (修士課程)】

- ・栄養・生活特論 I(オムニバス)
- ・栄養・生活特論 II(オムニバス)
- ・栄養学特論

【非常勤】

- ・高知大学 医学部

II. 研究活動

【論文】

1. Satoshi Numata, Hao Luo, Makiko Suzuki. Preparation and application of monoclonal antibodies for an immune complex transfer enzyme immunoassay of an egg white allergen, lipocalin-type prostaglandin D synthase. J Nutr Sci Vitaminol, 2023;69(2):129-35.

【学会発表】

1. 鈴木麻希子, 麻植塚晶子, 大下永愛, 竹本和仁. BG 無洗米と精白米のリン・カリウム含有量に洗米回数が及ぼす影響. 第 77 回日本栄養・食糧学会大会, 札幌 (2023. 5. 14.)

III. 委員会活動

1. 紀要委員
2. 研究倫理審査委員
3. 人権委員
4. 学部入試監査委員
5. 学年担当 (2022 年度入学生)

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本栄養・食糧学会会員

2. 日本栄養改善学会会員
3. 社団法人 日本栄養士会会員
4. 社団法人 高知県栄養士会会員
5. 社団法人 高知県栄養士会生涯教育委員
6. 管理栄養士国家試験委員

【講演・講習会】

1. 高知県立大学主催 オープンキャンパス 健康栄養学部体験授業「栄養学の基礎から実践へ」
2023年7月29日
2. 高知県栄養士会主催 生涯教育実務研修会「日本食品標準成分表2020年版（八訂）と日本人の食事摂取基準2020年版の特徴からその活用の仕方を考える」2023年8月20日
3. 高知県立大学地域教育研究センター主催 令和5年度域学共生連携拡大会議「健康維持のために適正なリン摂取量を把握する取り組みと課題」2023年9月19日
4. 労働者健康安全機構 高知産業保健総合支援センター主催 産業医学研修会 「肥満予防を科学的知見から考える」 2024年3月8日

V. 研究助成

【学外】

1. 公益信託高知新聞・高知放送 「生命(いのち)の基金」令和5年度研究助成 100万円

I. 教育活動

【学部】

- ・臨床栄養学 I
- ・臨床栄養学 II
- ・臨床栄養学 III
- ・臨床実践栄養学 (共担)
- ・介護論 (共担)
- ・卒業研究
- ・栄養学 (看護学科)
- ・管理栄養士総合演習 I (共担)
- ・管理栄養士総合演習 II (共担)
- ・臨床栄養学臨地実習 I (共担)
- ・臨床栄養学臨地実習 II (共担)
- ・食と介護
- ・栄養と健康 (共通教養教育科目, 永国寺)

【大学院・人間生活学研究科 (博士前期課程)】

- 研究方法論 I (共担)
- ・栄養・生活特論 I (共担)

【非常勤】

高知大学 共通教育科目「高知の最先端農業～IoP 入門セミナー～」(オムニバス, 1 回のみ)

II. 研究活動

【論文】

1. 西尾友理子、松本あすか、隅田有公子、竹井悠一郎、稲井玲子. 小学生の朝食摂取の向上を目的とした生活実態調査と健康教育の効果. *食育学研究* 2024;18(1): In press.
2. Iji M, Yamada K, Yamane Y, Watanabe C, Takemoto K, Tanaka M, Takei Y, Miyaue T, Miura Y, Watanabe H. Potential for Improvement of Gut Microbiota Deterioration Caused by a High-fat, High-sucrose Diet through Administration of Acylated Steryl- β -glycosides. *J Oleo Sci.* 2023;72(12):1125-113

【学会発表】

1. 松本あすか、西尾友理子、隅田有公子、竹井悠一郎. 小学生の生活に関する調査及び望ましい朝食の摂取を目的とした栄養教育の実施とその評価. 日本食育学術会議第17回大会, 奈良(2023. 6. 25)
2. 遠藤愛月、竹井悠一郎、隅田有公子、別役由香、松本あすか、村上尚. 潰瘍性大腸炎の発症・重症化における腸管破骨細胞の影響について. 第56回日本栄養・食糧学会 中国・四国支部大会, 徳島 (2023. 10. 22)
3. 竹井悠一郎、隅田有公子、渡邊浩幸、村上尚. 異なる種類の増粘剤を用いて調製した半固形化栄養剤の消化・吸収動態についての検討. 第56回日本栄養・食糧学会 中国・四国支部大会, 徳島 (2023. 10. 22)

III. 委員会活動

1. 共通教育専門委員
2. 国際交流センター員
3. 遺伝子組換え実験安全委員
4. 動物実験委員
5. 学部教務委員
6. 学部国際交流WG 構成員
7. 臨地実習委員
8. 人間生活学研究科委員
9. 人間生活学研究科博士前期課程教務委員
10. 人間生活学研究科博士前期課程学務委員

11. 高知医療センター・高知県立大学包括的連携協議会健康栄養連携部会員

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本栄養改善学会正会員（評議員）
2. 日本栄養・食糧学会正会員（参与）
3. 日本食育学会正会員（理事，6月1日より）
4. 日本ビタミン学会正会員
5. 日本骨代謝学会正会員
6. フードサイエンスフォーラム正会員
7. 米国心臓学会正会員
8. 日本栄養士会会員
9. 高知県栄養士会会員
10. 高知県アルコール健康障害対策連絡協議会委員（7月31日まで）
11. 高知県アルコール健康障害・依存症対策推進協議会委員（9月1日より）

【講演・講習会】

1. 池デイ（米国エルムズ大学短期留学生） 講師 2023年6月5日
2. 土佐女子高等学校 出前授業 講師 2023年6月14日
3. 高知県立大学オープンキャンパス2023 模擬授業 講師 2023年7月29日
4. 健康長寿体験型セミナー in 土佐清水市 講師 2023年9月20日
5. 韓国ウソン大学 特別講義 コーディネーター 2023年12月8日

【その他】

1. 医療法人社団湧泉会 ひまわり歯科 研究倫理委員会 外部委員
2. 第38回国試対策 管理栄養士国家試験 全国統一模擬試験 かんもし 作問者
3. Biology ゲストエディター
4. Biology 査読者
5. Journal of Nutritional Science and Vitaminology 査読者
6. 学生サークル『叢雲』 顧問
7. 高知県立大学健康栄養学部 365日オープンキャンパス 担当者（2023年12月8日分）

IV. 研究助成

【学外】

1. 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤C 令和3年度（継続） 「破骨細胞様細胞を標的とした炎症性腸疾患の新規栄養療法の開発」 研究代表者 1,100千円（令和5年度分）
2. 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤C 令和3年度（継続） 「経腸栄養剤の粘性付加に関する検討」 研究分担者 100千円（令和4年度分）

【学内】

1. 令和5年度高知県立大学 戦略的研究推進プロジェクト（テーマ2）（新規） 「高知県内サッカークラブ・ジュニアユース選手を対象とした食育活動、および食物繊維摂取に関する時間栄養学的研究」 研究代表者 452,732円（令和5年度分）

I. 教育活動

【学部】

- ・調理学
- ・調理学実習 I
- ・調理学実習 II
- ・調理学実習 III
- ・調理科学実験
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・卒業研究

II. 研究活動

【学会発表】

小山智久、檜垣俊介、隅田有公子、竹井悠一郎、西岡道子、村上尚、稲井玲子. 刀豆 (*Canavalia gladiata*) が生体に及ぼす影響、第 70 回日本栄養改善学会学術総会、名古屋 (2023. 9. 1~3)

III. 委員会活動

1. 教務委員
2. キャリア支援委員会
3. 学部教務委員会
4. 研究倫理審査専門委員会委員

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本栄養・食糧学会会員
2. 日本ビタミン学会会員
3. 日本栄養改善学会会員

【講演・講習会】

1. 高知県調理師試験準備講習会「栄養学」講師 2023年9月14日

I. 教育活動

【学部】

- ・臨床栄養学実習 I
- ・臨床栄養学実習 II
- ・臨床栄養学臨地実習 I
- ・臨床栄養学臨地実習 II
- ・臨床実践栄養学
- ・地域実践栄養学臨地実習
- ・管理栄養士総合演習 I (オムニバス)
- ・管理栄養士総合演習 II (オムニバス)
- ・土佐の食と健康 (共通教養教育)
- ・専門職連携概論 (共通教養教育)
- ・健康栄養フィールドワーク
- ・卒業研究

【大学院・人間生活学研究科 (修士課程)】

災害栄養フード・アセスメント論 (オムニバス)

II. 研究活動

【論文】

1. 小原 (武島) 弘子、辻真美、廣内智子、島田郁子、池田光徳 (2024) , 非都市部在住高齢者の熱中症予防行動の実施状況. 四国公衆衛生学会雑誌 69(1), p121-128.
2. 廣内智子、島田郁子, 地域活動を通じた防災教育の取組み. 日本災害食学会誌 Vol. 11, No1, p 10-15.

【学会発表】

1. 廣内智子、濱田侑李、濱野友里、横山緋南、田中くるみ. 健康志向弁当及び栄養指導における高齢者のフレイル予防の有効性について. 第70回栄養改善学会, 愛知 (2023年9月1日-3日)
2. 廣内智子、島田郁子. 地域活動を通じた防災教育の取組み. 第11回日本災害食学会, 東京 (2023年8月5日)

【報告書】

1. 廣内智子 (2024) 模擬患者 (SP) を導入した栄養指導の実践. 栄養士佐はちきん第44号. 高知県栄養士会, 第44号, p 10-12.
2. 廣内智子 (2024) 高知県民の皆様に対し健康長寿を啓発する活動 (域学共生). 令和5年度高知県立大学健康長寿センター報告書. 高知県立大学, p 4-5.

III. 委員会活動

1. FD 委員
2. 防災プロジェクト委員
3. 入退院支援事業委員
4. 訪問看護師育成講座委員
5. 国家試験対策委員
6. 臨地実習委員
7. 近森病院見学担当
8. 新入生オリエンテーション動画作成委員 (後編担当)

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 社団法人 日本栄養士会会員
2. 社団法人 高知県栄養士会会員
3. 日本災害食学会会員
4. 日本臨床栄養学会会員
5. 日本臨床栄養代謝学会会員
6. 日本病態栄養学会会員
7. 日本咀嚼学会会員
7. 日本栄養改善学会会員
8. 高知県栄養士会 はちきん編集委員
9. 高知模擬患者（SP）研究会スタッフ

【講演・講習会】

1. 防災学習「災害に備えよう」, 香南市立佐古小学校, 2023年6月23日
2. 第16期安芸シルバー短期大学「知ってびっくり!意外に知らない土佐の食材にまつわる雑学」
安芸市総合社会福祉センター, 2023年7月23日
3. JDA-DAT 滋賀スタッフ養成/フォローアップ研修会「栄養アセスメントとともに学ぶ被災地での
コミュニケーションスキル」, オンデマンド配信, 2023年9月23日
4. 防災学習「巨大地震に備え今すべき食料備蓄」, 高知市立十津小学校, 2023年10月14日
5. 第35回高知市スポーツ指導員養成教室「ダイエット講座」, 高知市総合体育館, 2023年11月
16日
6. 包括連携・健康栄養学部 FD 研修会「健康栄養学部の防災活動」, 高知県立大学池キャンパス,
2023年11月27日
7. 県大立志塾「南海トラフ地震、発生後の食生活はどうなる?」, 高知県立大学永国寺キャンパス,
2023年12月9日
8. 全学FD研修会「学生のメンタルヘルスケアと修学支援」企画・運営・司会, 高知県立大学池キ
ャンパス, 2023年12月25日
9. 第2回いきいきセカンド☆ライブ講座「家族と自分を守る災害食」, 高知市文化かるぼーと,
2024年1月24日
10. 医療面接実習（模擬患者役）, 高知大学, 7月11日、10月17日、10月24日、11月7日
11. 訪問看護スタートアップ研修「栄養アセスメントと食事の支援」, 高知県立大学池キャンパス,
2023年7月12日、12月13日
12. 多職種協働研修第3回「今、どうして多職種協働が必要なのか?」, 高知城ホール, 2023年8
月25日
13. 多職種協働研修第5回「リアルカンファレンス」ファシリテータ, 高知城ホール, 2023年9月
22日

【その他】

1. 熱中症予防教室の開催、施設への教育展開、企画・運営・カレンダー作成等、春野デコの里、優しい
グループ南横、たんぼぼ介良、他、2023年4月～12月
2. おうちで健康長寿体験型セミナー presented by 高知県立大学健康長寿センターテーマ：「認知症予
防に効果的な食事」企画・運営・学生指導、2023年4月～12月

I. 教育活動

【学部】

- ・健康栄養学基礎 (オムニバス)
- ・地域学実習 I
- ・栄養教育論実習 I (補助)
- ・栄養教育論実習 II (補助)
- ・学校栄養教育実習 (補助)
- ・教職実践演習 (一部補助)
- ・給食経営管理実習 I (補助)
- ・給食経営管理実習 II (補助)
- ・管理栄養士総合演習 I (補助)
- ・給食経営管理臨地実習 (補助)

【非常勤】

- ・RKC 調理製菓専門学校 製菓衛生師科

II. 研究活動

【論文】

1. Kazuhito Takemoto, Tian Ganlin, Masaki Iji, Takahiro Narukawa, Tomohisa Koyama, Luo Hao, Hiroyuki Watanabe, (2024), Vegetable Extracts as Therapeutic Agents: A Comprehensive Exploration of Anti-Allergic Effects. *Nutrients* 2024, 16(5), 693.
2. Jun Kobayashi, Minami Kudo, Tomohisa Koyama, Keiichi Ikeda, (2023), Investigation of Microbial Contamination on the Computer Room Floors at the University. *Ijppr Human*, 29(1), 1-14.

【学会発表】

1. 生川卓弘、井治賢希、TIAN GANLIN、LUO HAO、小山智久、竹本和仁、渡邊浩幸. 食用カンナ葉部含有ポリフェノールの脱顆粒抑制作用. 第77回 日本栄養・食糧学会大会, 札幌(2023. 5. 12-14)
2. 竹本和仁、田甘霖、井治賢希、生川卓弘、小山智久、LUO HAO、渡邊浩幸. 高知県産香味野菜抽出物が食物アレルギーモデルマウスに与える影響. 第77回 日本栄養・食糧学会大会, 札幌(2023. 5. 12-14)
3. ラ コウ、TIAN GANLIN、井治賢希、生川卓弘、小山智久、竹本和仁、橋田諭、渡邊浩幸. 生姜プロテアーゼを利用した旨味成分の増量化の検討. 第77回 日本栄養・食糧学会大会, 札幌(2023. 5. 12-14)
4. 檜垣俊介、小山智久、隅田有公子、稲井玲子. 成人女性における鶏肉摂取が疲労・ストレスに与える影響. 日本食育学会学術会議 第17回大会, 奈良(2023. 6. 24-25)
5. 小山智久、檜垣俊介、隅田有公子、竹井悠一郎、西岡道子、村上尚、稲井玲子. 刀豆(Canavalia gladiata)が生体に及ぼす影響. 第70回日本栄養改善学会学術総会, 名古屋(2023. 9. 1-3)
6. 小山智久、生川卓弘、竹本和仁、三澤伶輔、渡邊浩幸. 小麦粉ドウの塩分濃度の違いによる硬度変化と構造変化の検討. 第56回日本栄養・食糧学会 中国・四国支部大会, 徳島(2023. 10. 21-22)
7. 金光拓磨、竹本和仁、LUO HAO、生川卓弘、小山智久、渡邊浩幸. 高知県産施設園芸作物のβカロテン含量の季節変動. 第56回日本栄養・食糧学会 中国・四国支部大会, 徳島(2023. 10. 21-22)
8. 三澤伶輔、竹本和仁、小山智久、生川卓弘、渡邊浩幸. 肥満状態がもたらすマスト細胞の脱顆粒への影響. 第56回日本栄養・食糧学会 中国・四国支部大会, 徳島(2023. 10. 21-22)
7. 竹本和仁、渡邊千尋、山根悠太、生川卓弘、小山智久、渡邊浩幸. 野菜摂取が運動後の疲労回復に与える効果. 第56回日本栄養・食糧学会 中国・四国支部大会, 徳島(2023. 10. 21-22)

8. 小山智久、山本晴菜、高橋希乃花、中岡厚太、品川晏大、永田愛理、島田郁子. SNS を活用した災害関連についての情報収集. 第 18 回日本給食経営管理学会学術総会, 東京(2023. 11. 12)
9. 島田郁子、永田愛理、品川晏大、中岡厚太、高橋希乃花、山本晴菜、小山智久. レシピアプリを活用した災害食についての動向分析～投稿されたレシピの注目度の推移～. 第 18 回日本給食経営管理学会学術総会, 東京(2023. 11. 12)
10. 小林淳、工藤みなみ、小山智久、池田啓一. 大学床面における微生物汚染状況調査. 日本薬学会第 144 年会, 横浜(2024. 3. 28-31)

Ⅲ. 委員会活動

1. 臨地実習委員会 (学部)
2. 学部入試実施委員会 (学部)
3. 学年副担当 (2022 年度入学生)

Ⅳ. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 公益社団法人日本栄養士会会員
2. 公益社団法人高知県栄養士会会員
3. 公益社団法人日本薬学会会員
4. 公益社団法人日本栄養食糧学会会員
5. 特定非営利活動法人日本栄養改善学会会員
6. 一般社団法人給食経営管理学会会員

I. 教育活動

【学部】

- ・臨床栄養学実習Ⅰ（補助）
- ・臨床栄養学実習Ⅱ（補助）
- ・食と介護（実習）（補助）
- ・基礎栄養学実験（補助）
- ・臨床栄養学臨地実習Ⅰ（補助）
- ・臨床栄養学臨地実習Ⅱ（補助）
- ・管理栄養士総合演習Ⅰ（補助）
- ・臨床実践栄養学（一部補助）

II. 研究活動

【論文】

1. 隅田有公子、檜垣俊介、多賀昌樹. 小学生における食習慣改善対策の一考案, 食育学研究, 17(1):15-24, 2023
2. 隅田有公子、檜垣俊介、多賀昌樹. 中学生における食習慣改善対策の一考案, 食育学研究, 17(1):25-32, 2023

【学会発表】

1. 隅田有公子、竹井悠一郎、渡邊浩幸、村上尚. 半固形化栄養剤調製時の増粘剤の種類による体内動態への影響の検討, 第8回日本栄養改善学会四国支部学術総会, 徳島 (2023. 5. 20)
2. 檜垣俊介、小山智久、隅田有公子、稲井玲子. 成人女性における鶏肉摂取が疲労・ストレスに与える影響, 日本食育学術会議第17回大会, 奈良 (2023. 6. 24)
3. 松本あすか、西尾友理子、隅田有公子、竹井悠一郎. 小学生の生活に関する調査及び望ましい朝食の摂取を目的とした栄養教育の実施とその評価, 日本食育学術会議第17回大会, 奈良 (2023. 6. 25)
4. 小山智久、檜垣俊介、隅田有公子、竹井悠一郎、西岡道子、村上尚、稲井玲子. 刀豆 (*Canavalia gladiata*) が生体に及ぼす影響, 第70回日本栄養改善学会学術総会, 愛知 (2024. 9. 2)
5. 隅田有公子. 経腸栄養剤の粘性付加の試み, 第71回レオロジー討論会, 愛媛 (2023. 10. 20)
6. 竹井悠一郎、隅田有公子、渡邊浩幸、村上尚. 異なる種類の増粘剤を用いて調製した半固形化栄養剤の消化・吸収動態についての検討, 第56回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会, 徳島 (2023. 10. 21)
7. 遠藤愛月、竹井悠一郎、隅田有公子、別役由香、松本あすか、村上尚. 潰瘍性大腸炎の発症・重症化における腸管破骨細胞の影響について, 第56回日本栄養・食糧学会中国・四国支部大会, 徳島 (2023. 10. 21)

【その他】

1. 隅田有公子. 発育期の食べる機能と食形態, 子どもの健康福祉研究, 35:15-17, 2024

III. 委員会活動

1. 図書館委員
2. 親交会委員
3. 臨地実習委員 (学部)
4. 生協委員 (学部)
5. 学年副担当 (2021年度入学生)

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 公益社団法人 日本栄養士会会員
2. 公益社団法人 高知県栄養士会会員
3. 日本栄養改善学会会員
4. 日本病態栄養学会会員
5. 日本臨床栄養代謝学会会員
6. 日本摂食嚥下リハビリテーション学会会員
7. 日本未病学会会員
8. 日本食育学会協議理事

【講演・講習会】

1. 令和5年度高知県キャリアアップ研修 講師、オンライン、2023年7月18日～31日公開
2. 令和5年度県民大学第4回公開講座 講師、オンライン、2023年8月1日～7日公開
3. 第12回生活リズムと食のセミナー 講師、所沢、2024年3月3日

V. 研究助成

【学外】

1. 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤C 令和3年度 「経腸栄養剤の粘性付加に関する検討」 研究代表者
2. 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤C 令和3年度 「破骨細胞様細胞を標的とした炎症性腸疾患の新規栄養療法の開発」 研究分担者
3. 科学研究費助成事業 学術研究助成基金助成金 基盤C 令和4年度 「慢性閉塞性肺疾患患者の再入院予防の地域病院多職種協働型入退院支援ガイドライン開発」 研究分担者

【学内】

1. 令和5年度 高知県立大学 戦略的研究推進プロジェクト（テーマ2） 「高知県内サッカークラブ・ジュニアユース選手を対象とした食育活動、および食物繊維摂取に関する研究」 研究分担者

I. 教育活動

【学部】

- ・健康栄養学基礎 (オムニバス)
- ・生化学実験 (補助)
- ・食品学実験 I (補助)
- ・食品学実験 II (補助)
- ・食品衛生学実験 (補助)
- ・運動生理学 (補助)

【非常勤】

- ・RKC 調理製菓専門学校

II. 研究活動

【論文】

1. Inhibition of Colorectal Cancer Cell Proliferation by Treatment with Itadori Leaf Extract. Kazuhito Takemoto, Luo Hao, Masaki Iji, Takahiro Narukawa, Tomohisa Koyama, Hiroyuki Watanabe. Journal of oleo science 72(2), 199-209. (2023)
2. Improvement of the Deterioration of the Gut Microbiota Due to High-fat, High-sucrose Diet Acylated Steryl- β -glycosides Intake. Masaki Iji, Kuniyuki Yamada, Yuta Yamane, Chihiro Watanabe, Kazuhito Takemoto, Mamoru Tanaka, Yuichiro Takei, Takako Miyaue, Yoichi Miura and Hiroyuki Watanabe. Archive of Food and Nutritional Science. 2023, 7(1), 065-069.
3. Potential for Improvement of Gut Microbiota Deterioration Caused by a High-fat, High-sucrose Diet through Administration of Acylated Steryl- β -glycosides, Masaki Iji, Kuniyuki Yamada, Yuta Yamane, Chihiro Watanabe, Kazuhito Takemoto, Mamoru Tanaka, Yuichiro Takei, Takako Miyaue, Yoichi Miura, Hiroyuki Watanabe, J Oleo Sci, 7 72(12), 1125-1131, 2023

【学会発表】

1. 生姜プロテアーゼを利用した旨味成分の増量化の検討. LUO HAO, TIAN GANLIN, 井治賢希, 生川卓弘, 小山智久, 竹本和仁, 橋田 諭, 渡邊浩幸. 第 77 回日本栄養食糧学会大会(札幌). 2023.06.10~06.12
2. 食用カンナ葉部含有ポリフェノールの脱顆粒抑制作用. 生川 卓弘, 井治 賢希, Tian Ganlin, LUO HAO, 小山 智久, 竹本 和仁, 渡邊 浩幸. 第 77 回日本栄養食糧学会大会(札幌). 2023.06.10~06.12
3. 高知県産香味野菜抽出物が食物アレルギーモデルマウスに与える影響. 竹本和仁、 Tian Ganlin、井治賢希、生川卓弘、小山智久、LUO HAO、渡邊浩幸. 第 77 回日本栄養食糧学会大会(札幌). 2023.06.10~06.12
4. 肥満がもたらすアレルギー状態の変化, 三澤伶輔、竹本 和仁、生川 卓弘、渡邊 浩幸. 第 56 回日本栄養食糧学会中国四国支部大会(徳島). 2023.10.21~10.22

5. 高知県産施設園芸作物のβカロテン含量の季節変動. 金光拓磨、竹本和仁、LUO HAO、生川卓弘、小山智久、渡邊浩幸. 第56回日本栄養食糧学会中国四国支部大会(徳島). 2023.10.21～10.22
6. 高知県産野菜摂取が運動後の疲労回復に与える影響. 竹本和仁、LUO HAO、渡邊千尋、生川卓弘、小山智久、渡邊浩幸. 第56回日本栄養食糧学会中国四国支部大会(徳島). 2023.10.21～10.22

Ⅲ. 委員会活動

1. 情報処理部会委員
2. 管理栄養士国家試験対策委員
3. 入試監査委員

Ⅳ. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 日本栄養・食糧学会会員
2. 若手栄養学研究者の集い会員
3. 日本食品科学工学会会員
4. 社団法人日本農芸化学会会員
5. 日本肥満学会会員
6. 日本食品保蔵学会会員
7. 高知県産学官民連携コーディネーター

【講演会講習会】

1. ココプラ事業 土佐MBA シーズ研究紹介
2. HACCP管理者HACCP講座 (学内講習会)

Ⅴ. 研究助成

【学外】

1. 公益信託高知新聞・高知放送：2023～2024年度「生命(いのち)の基金」50万円

助教 生川 卓弘(NARUKAWA Takahiro)

I. 教育活動

【学部】

- ・地域公衆栄養学実習
- ・応用栄養学実習
- ・環境衛生学実習
- ・管理栄養士総合演習 I
- ・地域公衆栄養学臨地実習
- ・健康情報論実習
- ・地域学実習 I

【非常勤】

- ・高知情報ビジネス&フード専門学校 製菓製パン学科 栄養学

II. 研究活動

【論文】

1. Vegetable Extracts as Therapeutic Agents: A Comprehensive Exploration of Anti-Allergic Effects, Kazuhito Takemoto, Tian Ganlin, Masaki Iji, Takahiro Narukawa, Tomohisa Koyama, Luo Hao, Hiroyuki Watanabe, Nutrient, 16(5), 693, 2024

【学会発表】

1. 生川卓弘、井治賢希、TIAN GANLIN、LUOHAO、小山智久、竹本和仁、渡邊浩幸、食用カンナ葉部含有ポリフェノールの脱顆粒抑制作用, 第77回日本栄養・食糧学会, 札幌 (23.05.13)
2. 竹本和仁、田甘霖、井治賢希、生川卓弘、小山智久、LUOHAO、渡邊浩幸、高知県産香味野菜抽出物が食物アレルギーモデルマウスに与える影響, 第77回日本栄養・食糧学会, 札幌 (23.05.13)
3. ラコウ、TIAN GANLIN、井治賢希、生川卓弘、小山智久、竹本和仁、橋田諭、渡邊浩幸、生姜プロテアーゼを利用した旨味成分の増量化の検討, 第77回日本栄養・食糧学会, 札幌 (23.05.13)
4. 小山智久、生川卓弘、竹本和仁、三澤伶輔、渡邊浩幸、小麦粉ドウの塩分濃度の違いによる硬度変化と構造変化の検討, 第56回日本栄養食糧学会支部大会, 徳島 (23.10.21)
5. 金光拓磨、竹本和仁、LUOHAO、生川卓弘、小山智久、渡邊浩幸、高知県産施設園芸作物のβカロテン含量の季節変動, 第56回日本栄養食糧学会支部大会, 徳島 (23.10.21)
6. 三澤伶輔、竹本和仁、小山智久、生川卓弘、渡邊浩幸、肥満状態がもたらすマスト細胞の脱顆粒への影響, 第56回日本栄養食糧学会支部大会, 徳島 (23.10.22)
7. 竹本和仁、渡邊千尋、山根悠太、生川卓弘、小山智久、渡邊浩幸、野菜摂取が運動後の疲労回復に与える効果, 第56回日本栄養食糧学会支部大会, 徳島 (23.10.22)

III. 委員会活動

1. 学部入試実施委員
2. 健康長寿センター運営委員
3. 臨地実習委員 (学部)
4. 学年副担当 (2020年度入学生)

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 公益社団法人日本栄養士会会員
2. 公益社団法人高知県栄養士会会員
3. 日本栄養食糧学会会員
4. 日本食品保蔵科学会会員
5. 日本栄養改善学会会員
6. 日本食育学会会員
7. 日本農芸化学会会員
8. 日本ポリフェノール学会会員

【その他】

1. 健康長寿体験型セミナー『皆で運動！ 地域でアクティブ!! 栄養でもう一押し☆』 令和5年9月20日 土佐清水市社会福祉センター
2. 令和5年度包括連携集団栄養指導『テーマ：みんなで学ぼう高血圧』 令和5年11月20日 高知医療センター

I. 教育活動

【学部】

- ・調理学実習 I
- ・調理学実習 II
- ・調理学実習 III
- ・調理科学実験
- ・生体科学実験・実習
- ・土佐の食と健康 (ゲストスピーカー)
- ・地域学実習 II

【非常勤】

- ・高知学園大学 調理学実習 I (基礎)
- ・高知学園大学 調理学実習 II (応用)

III. 委員会活動

1. 学部広報委員
2. 学部報編集委員
3. 学部就職支援委員

IV. 社会的活動

【社会貢献活動】

1. 高知市春野郷土資料館運営審議会委員
2. 高知市観光振興計画推進委員会
3. 高知市文化振興審議会委員
4. 令和5年度 訪日外国人対応による輸出促進連携支援事業のうち日本の食文化の多角的な価値の整理・情報発信事業 高知県地域検討委員会委員
5. 土佐伝統食研究会会員
6. よい食生活をすすめるネットワーク役員
7. 社団法人日本調理科学会会員
8. 日本栄養改善学会会員
9. 社団法人日本家政学会会員
10. 公益社団法人日本栄養士会会員
11. 公益社団法人高知県栄養士会会員

【講演・講習会等】

1. 夜学 2023 「土佐の伝統食について」講師 本山町プラチナセンター 2023年5月12日
2. 栄養ケア・ステーション事業 こうちの食材を使った料理、伝統の郷土料理などを普及するための料理教室 講師 とさのさとキッチンプラス 2023年6月2日, 9月23日, 11月23日, 2024年2月27日
3. サニーマート食育活動「食育担当者勉強会」講師 とさのさとキッチンプラス 2023年9月7日
4. 調理師試験準備講習会「食文化概論」講師 高知所ホール 2023年9月14日
5. 出前授業「土佐の伝統食について」講師 安芸高校 2023年11月20日
6. 韓国ウソン情報大学 特別講義「皿鉢料理」講師 ウソン情報大学 (zoom) 2023年12月8日
7. 土佐の雑煮の学習 講師 潮江東小学校 2023年12月18日
8. 暮らしの植物教室「酢みかん文化を知る～ユズしぼり&ぬたづくり」講師 牧野植物園 2024年1月21日
9. ソーレまつり「親子でご飯づくり」講師 こうち男女共同参画センター「ソーレ」2024年1月28日

高知県立大学健康栄養学部 学部報 第14号
令和5(2023)年度版

発行日：令和6年9月1日

編集：高知県立大学健康栄養学部 学部報編集委員

発行：高知県立大学健康栄養学部

〒781-8515 高知市池 2751 番地 1

電話 (088) 847-8700(代)